

64￥50-
BOOK OFF

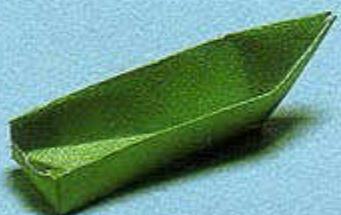
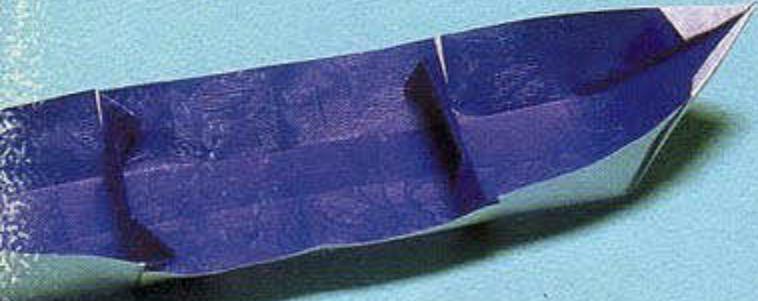
おりがみ6

月号

ORIGAMI
June

特集

のりもの
いろいろ



小特集

子どもたちの作品
その2

豊かな情操と創造力を育む、世界文化社の月刊保育絵本。

会社名
世界文化社

電話番号
03(262)5111-0229

たのしい
うたとりズム

●団体購読価500円

しじんのせかい

●団体購読価600円

おはなしらんど

●団体購読価400円



ジュニアランド

●団体購読価200円

かがくらんど

●団体購読価200円

ワンダーブック

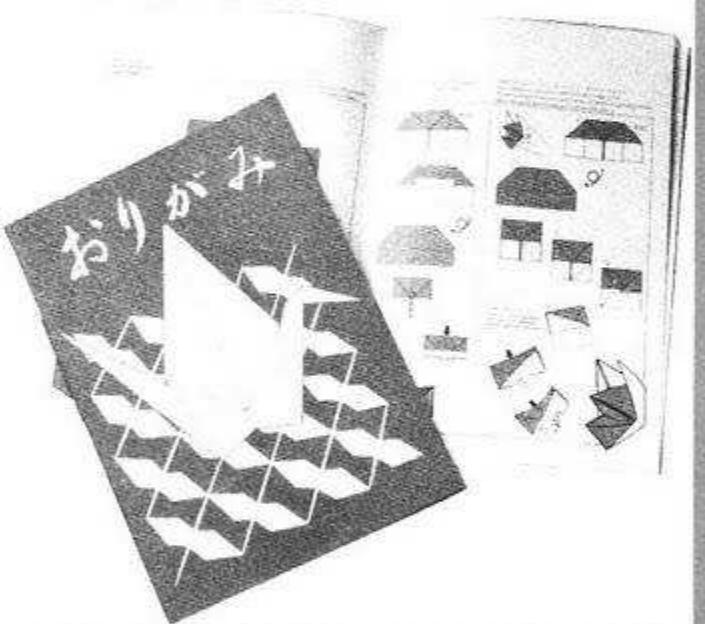
●団体購読価200円

国際感覚の折り紙テキスト

お申し込みは協会事務局へ…

このテキストの特徴

- 日本・スペイン・フランス・イギリスの4カ国語解説付です。
- 折り紙をはじめたい内外の人々に最適の入門書です。
- 外国旅行のおみやげとして大変喜ばれます。
- 折紙教室の教材として活用できます。
- 初級講師の資格が取得できます。



国内価格 980円

送 料 200円

日本折紙協会は下記の会社・団体・個人のご協力をいただいております

池田長禧	サクラクレパス(株)	天理教少年会本部	真下政子
石川紙業(株)	サントリー(株)	(株)東京印書館	松本印刷(株)
井上紙業(株)	(株)サンリオ	東洋紙工(株)	丸井紙製玩具製造所
岩下治郎	四国紙業(株)	中村紙工(株)	御国色素(株)
(有)エイト	(株)若越	(株)ニッポー	(株)深山
大阪帝塚山ライオンズクラブ	(有)鈴木紙工業	(財)日本テレビ文化事業団	武蔵野冷蔵(株)
(有)押上紙器製作所	(株)世界文化社	林商会	(株)ゆしまの小林
東京都紙製玩具工業協同組合	関根正太郎	福田恵日	吉森ホイル(株)
木邨紙業(株)	ダイニック(株)	(株)平凡社	(株)若木書房
(株)クラサワ	大与紙工(株)	北越製紙(株)	(株)渡辺染紙工所
(株)グリム	(株)竹尾		
小松原商店	土浦聖母幼稚園		(敬称略・50音順)

雨がしとしと降りつづいている中、ノアちゃんは、新しい長ぐつをはいてみたくて、外へ飛び出しました。ピンクやブルーのあじさいの花が、雨の中できれいにさいているのを見つけて、なんだかとてもうれしくなりました。でも、雨が降って外で遊べないので、たいくつしている人はいませんか？こんな時こそ折り紙が最適。今月の特集は“乗り物”です。小特集は先月に引き続き、子供の皆さん的作品を集めました。さあ、ノアちゃんと一緒にはじめましょう。



もくじ

特集 のりものいろいろ

でんしゃ	内山興正	4
バス	高木 智	4
トラック	内山興正	5
オートバイ	内山興正	6
自動車A・B	桃谷好英	7
モーターポート	伝承	8
ポート	マーティン・ウォール	8
ふね	川村 崑	10
連載 折紙昔話	内山興正	10
ロープウェイ	木村良寿	11
飛行機	上野康男	12
連載 先生やお母さんのための おりがみ研究室	大橋皓也	14

小特集 子どもたちの作品 その2

うさぎさん	斎藤有子	16
きつね	菅野千晶	18
信楽焼のたぬきさん	満田あい	20
おりがみ広場		22

NOA おりがみガーデン 24

あつかんべー	沖野和子	25
ジョーズ	木村良寿	26

海外の折り紙 28

曲清燕さん(中国)		
おりがみ頭の体操		29
おりがみギャラリー No.14		
鳥の樂園	長谷川太市郎	30
折り紙シンポジウム日程について		32
編集後記		32

折り方の記号

SYMBOLS

次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。



特集
のりものいろい

新亞觀光

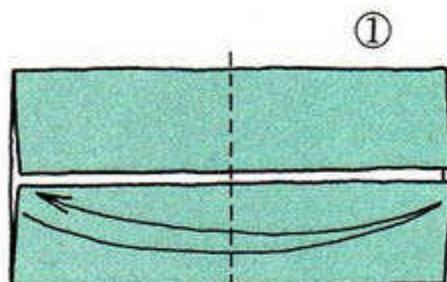
ノアちゃんは、バスに乗って、山の中の湖に遊びにきました。うわあ、ボートがたくさん浮かんでいます。駐車場には車がいっぱい。これから、ロープウェイに乗って、山の上の展望台に行くところです。緑の中へ、さあ発車オーライ！

でんしゃ

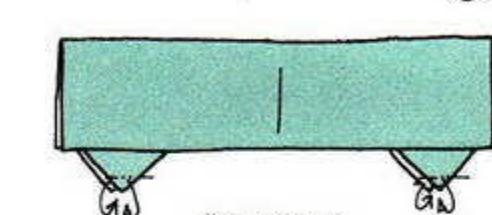
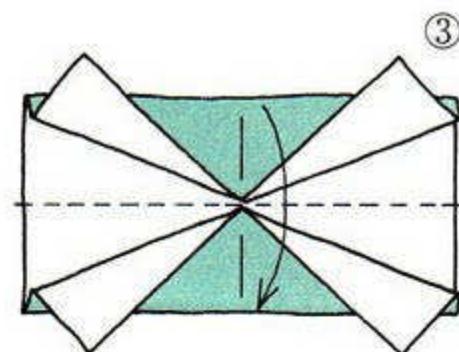
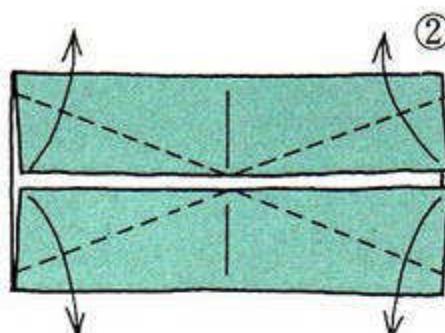
内山興正

Tramcar

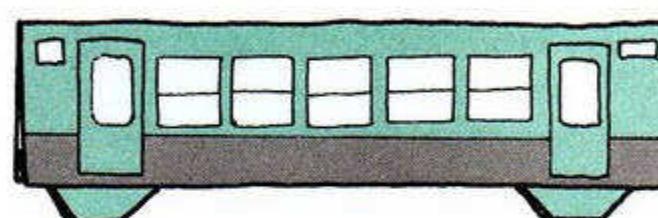
by Kōshō Uchiyama



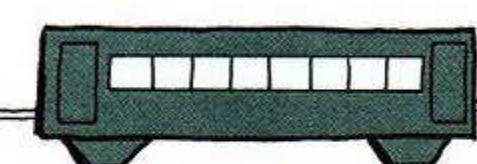
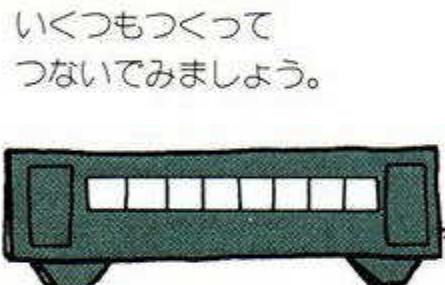
かんのん基本形より
おりすじをつけます



うちがわに
おりこみます



まどやドアを
かきましょう。



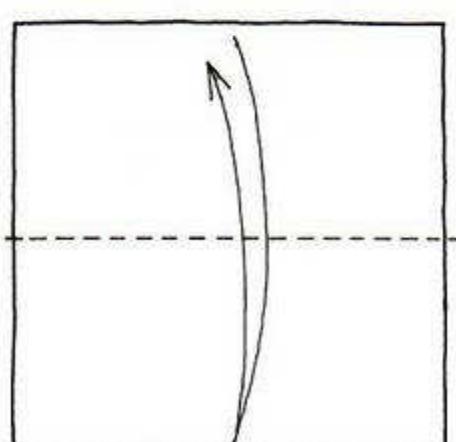
バス

高木 智

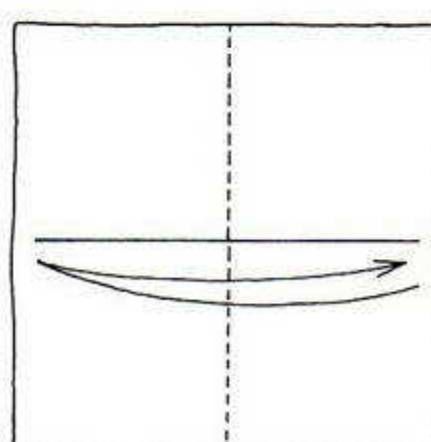
Bus

by Satoshi Takagi

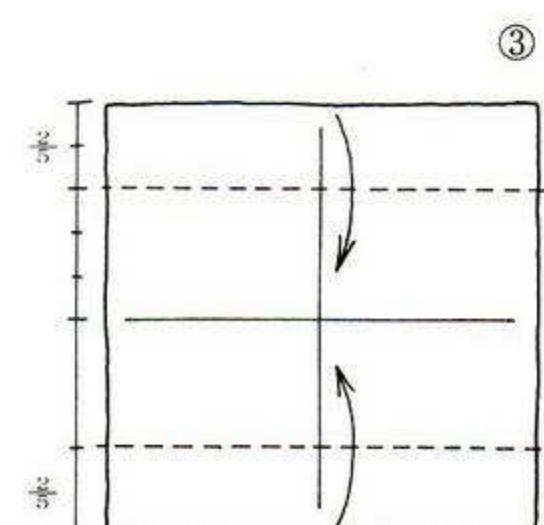
簡単に折れる“のりもの”です。(4~7ページ)
立てることもできますが、平面にも使える
ので、壁面構成などにも役立ててくださいね。
(参考写真：9ページ)



おりすじをつけます



おりすじをつけます



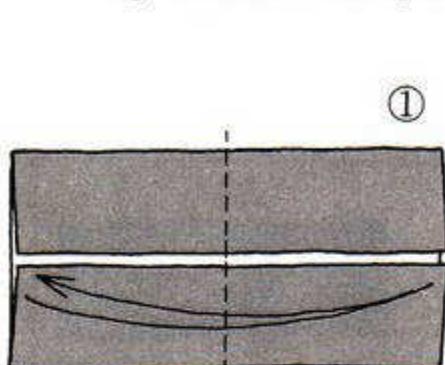
かんのん基本形 Door base

トラック

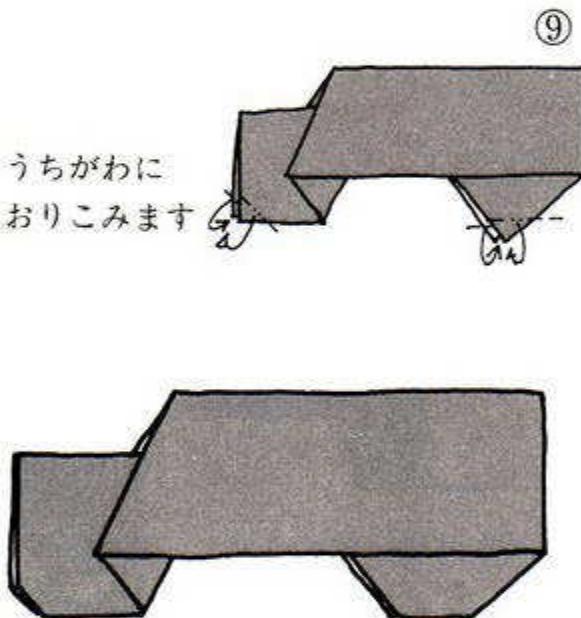
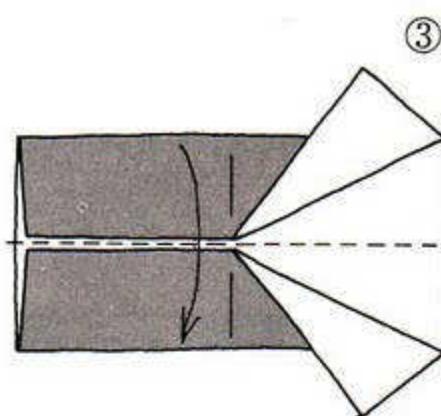
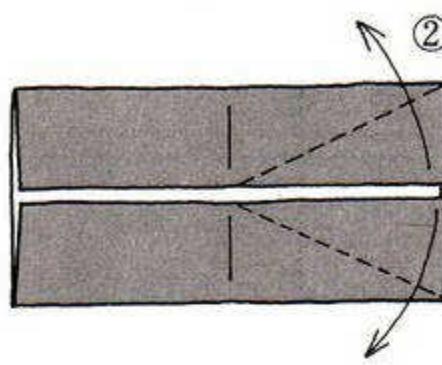
内山興正

Truck

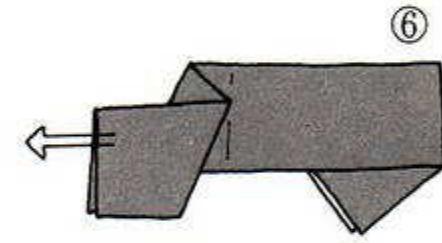
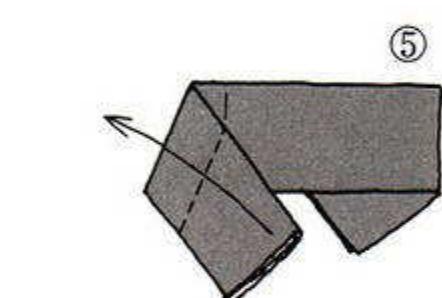
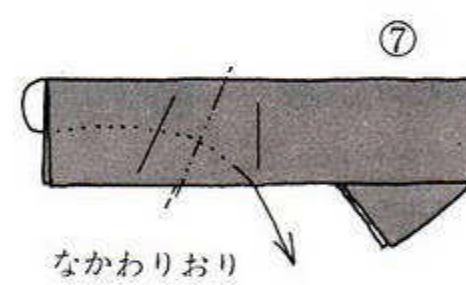
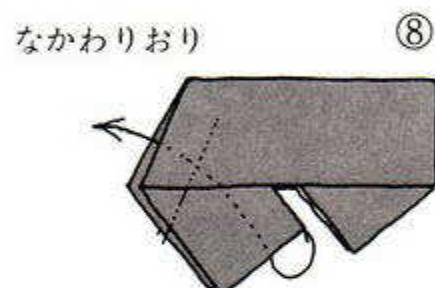
by Kōshō Uchiyama



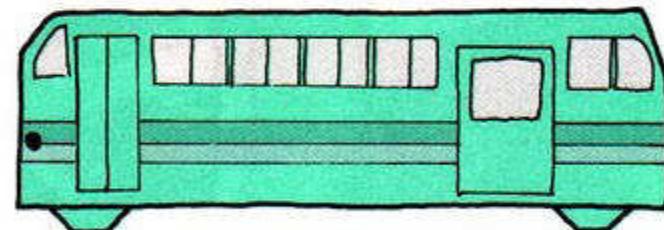
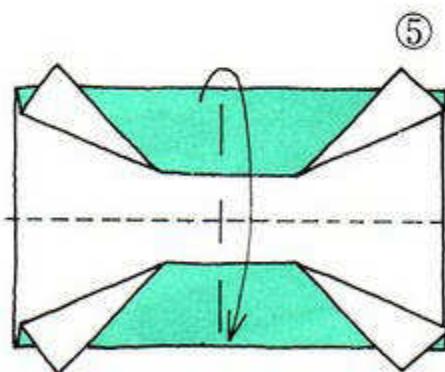
かんのん基本形より
おりすじをつけます



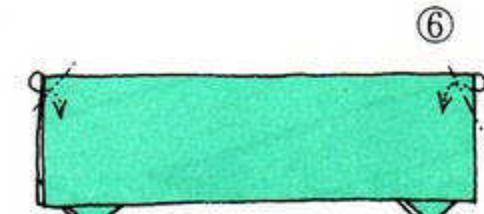
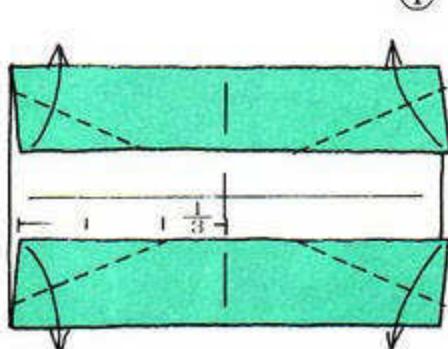
うちがわに
おりこみます



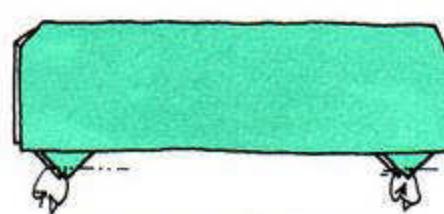
なかわりおり



まどやドアを
かぎましょう。



なかわりおり



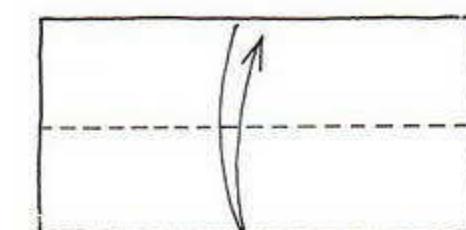
なかにおりこみます

オートバイ

内山興正

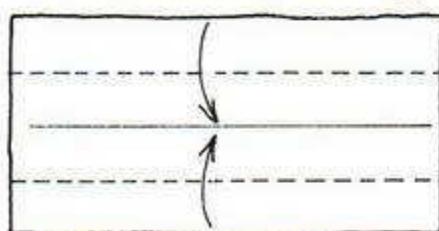
Motorcycle

by Kōshō Uchiyama

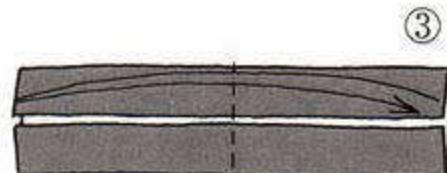


2 : 1 の長方形の
かみをつきます
おりすじをつけます

①

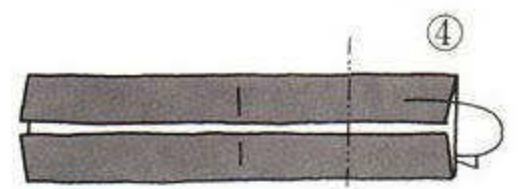


②

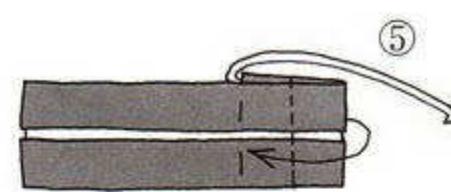


③

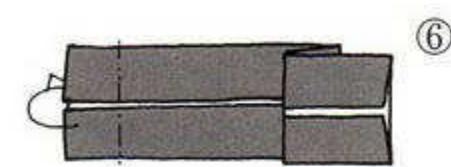
おりすじをつけます



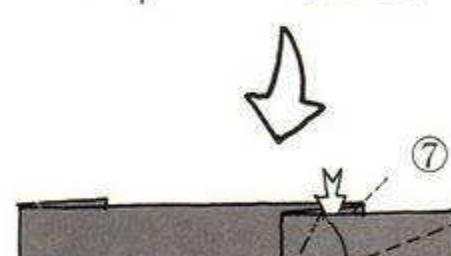
④



⑤

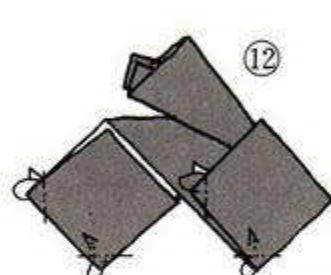


⑥

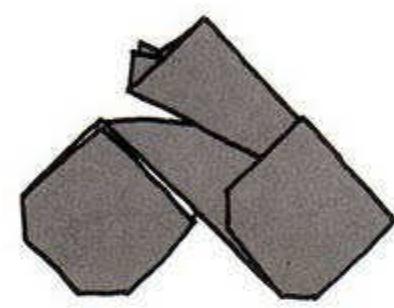


⑦

ひらいでつぶします

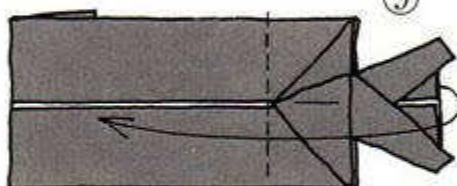


⑧

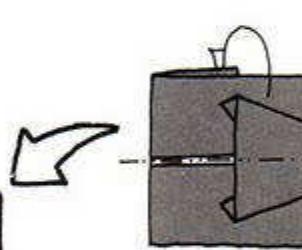


⑨

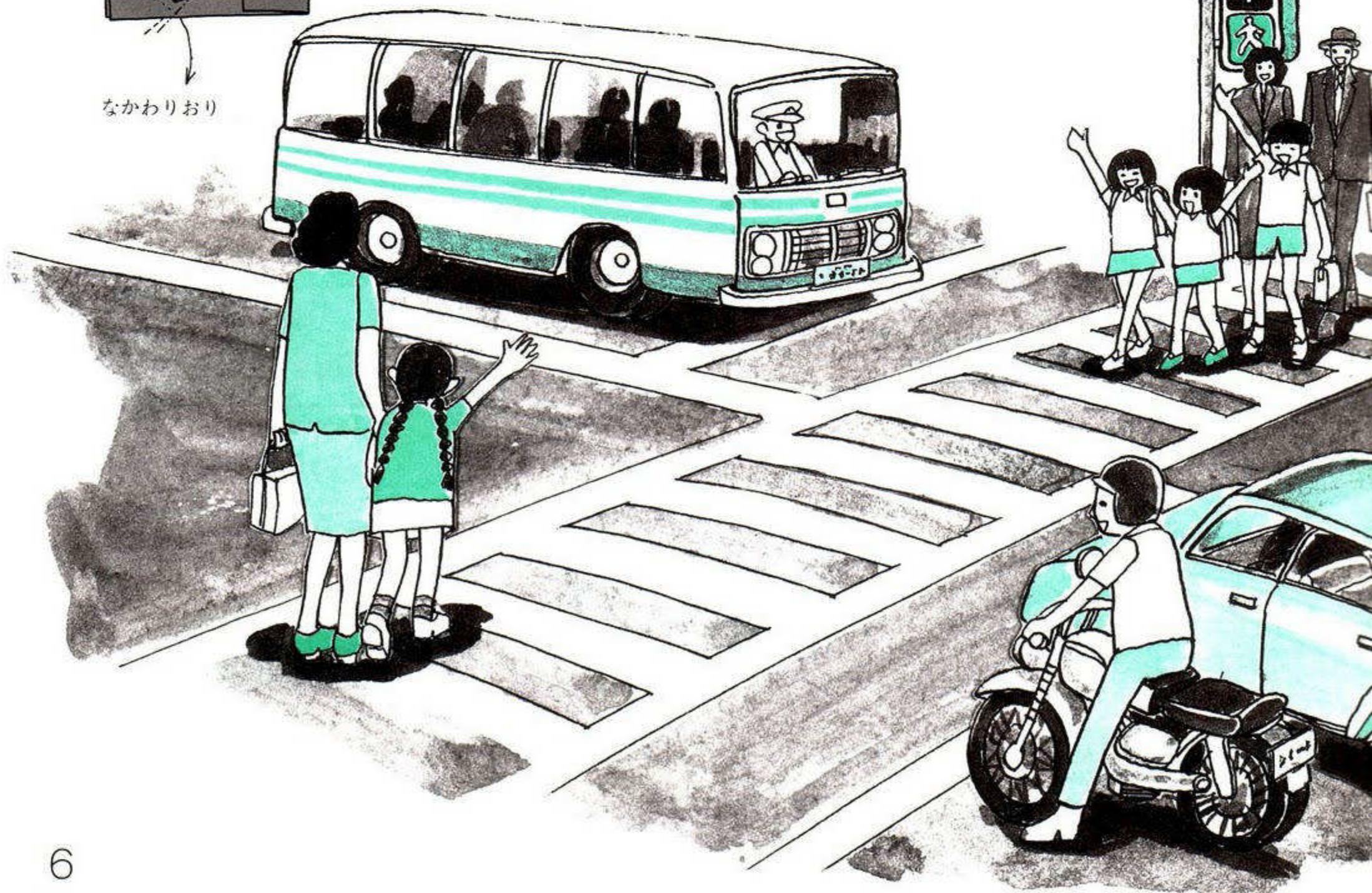
もうかたほうも
ひらいでつぶします



⑪



なかわりおり



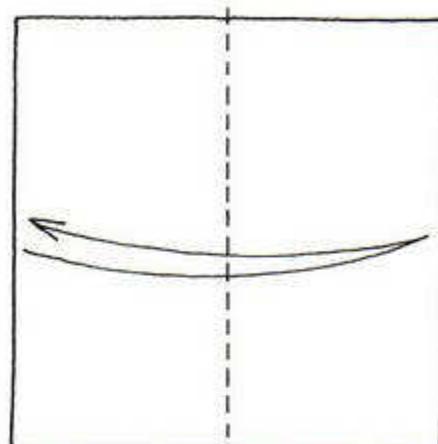
じどうしゃ 自動車A・B

桃谷好英

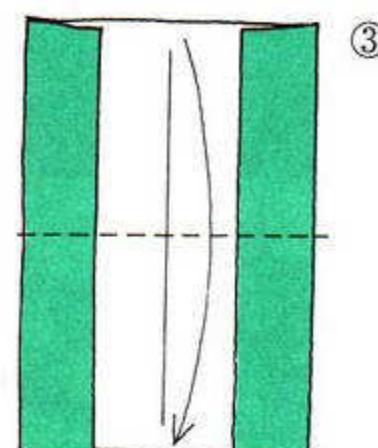
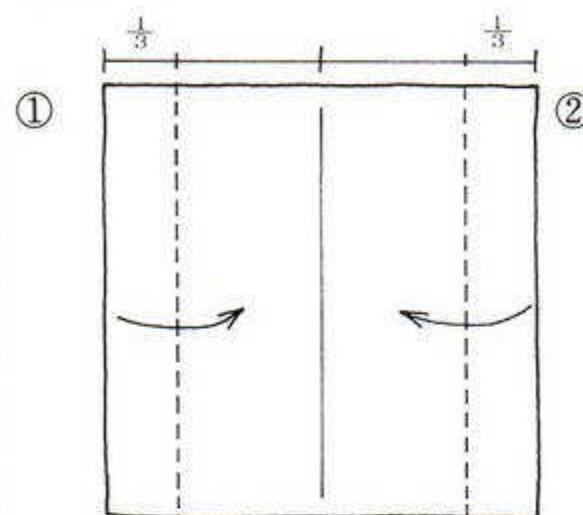
いろいろな色の紙でいくつも作ってみまし
よう。楽しいですよ。

Motorcar A・B

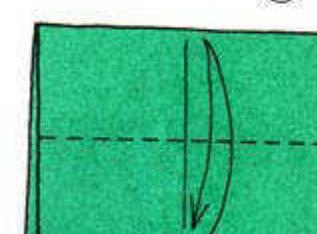
by Yoshihide Momotani



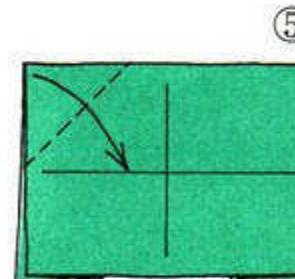
おりすじをつけます



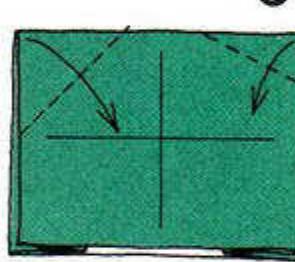
③



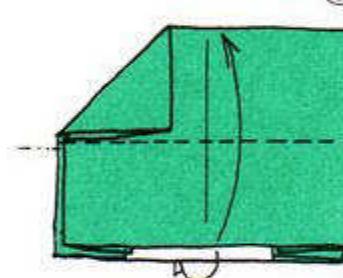
④



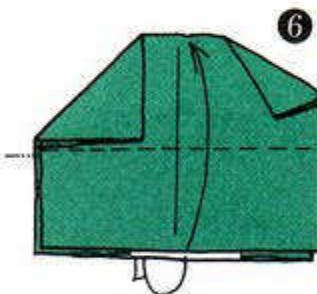
⑤



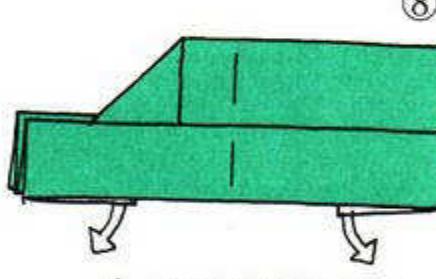
⑥



⑦

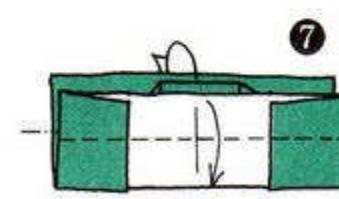
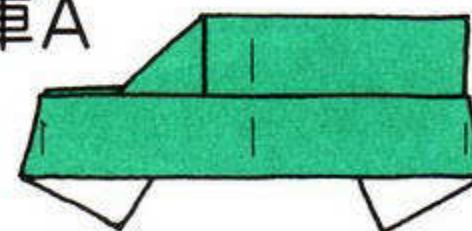


⑧



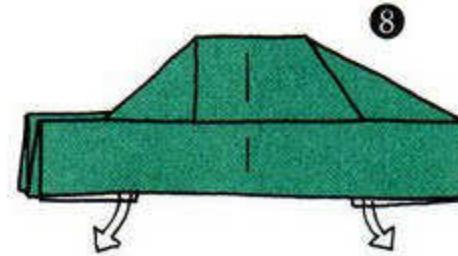
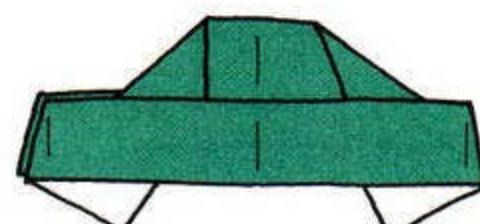
すこしひきだします
はんたいがわもおなじ

じどうしゃ
自動車A

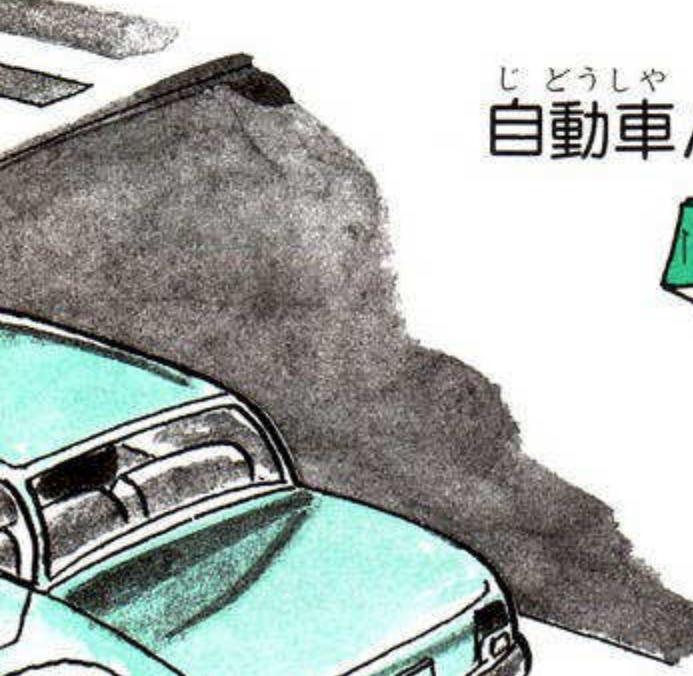


⑦

じどうしゃ
自動車B



⑧

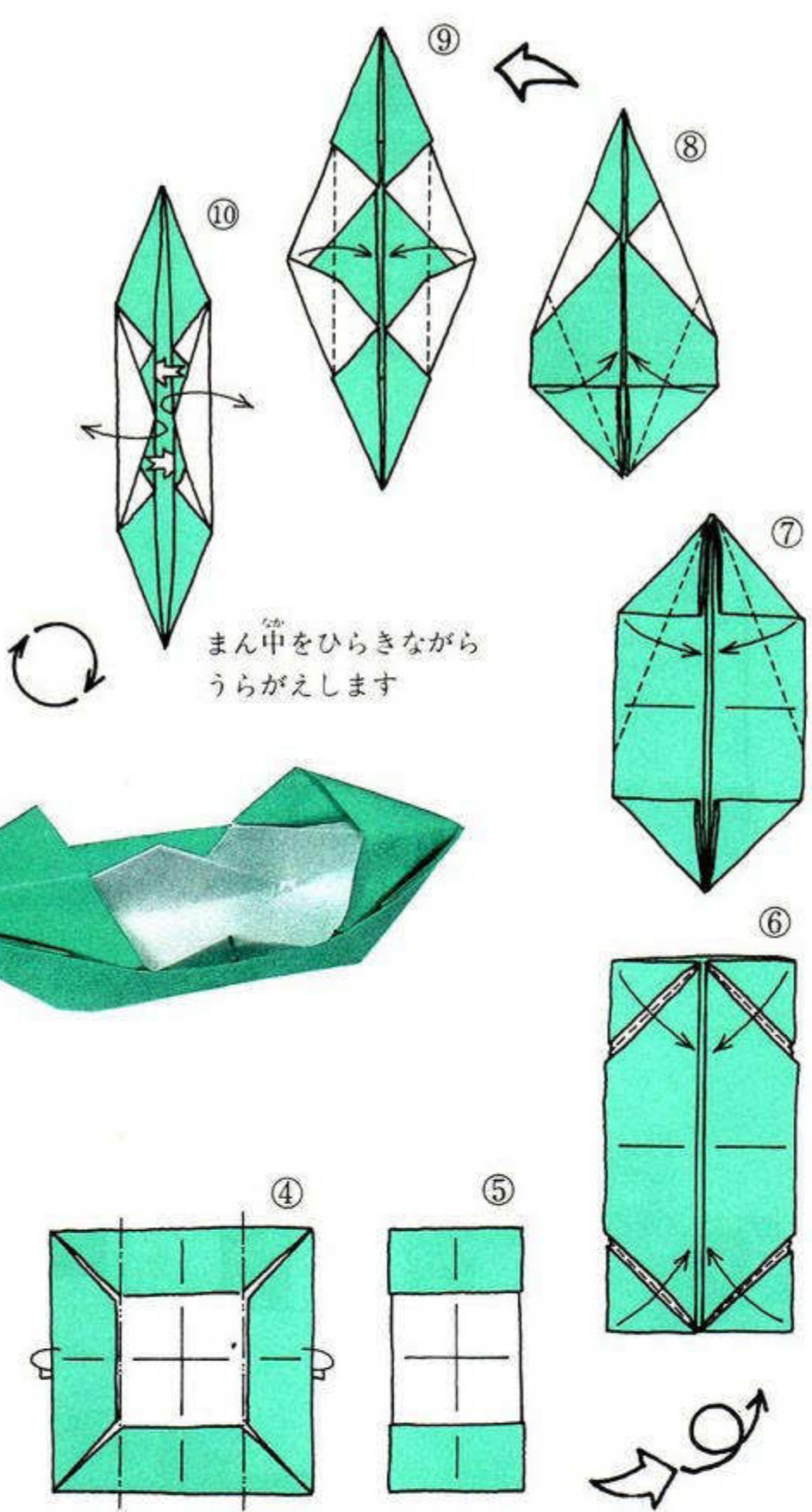
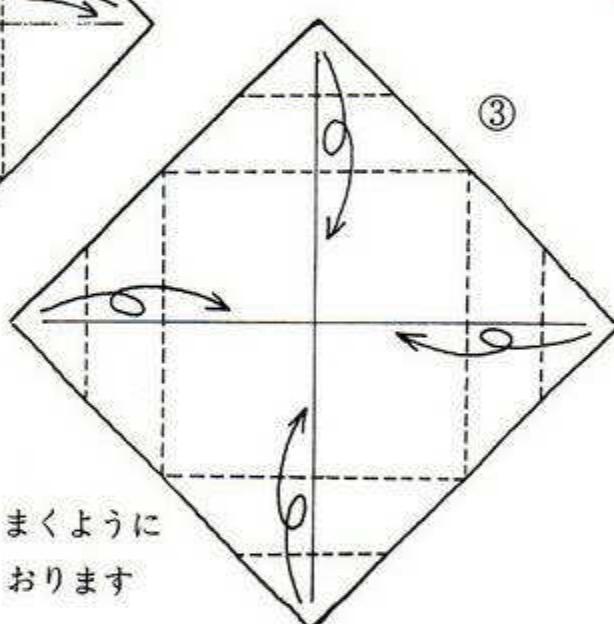
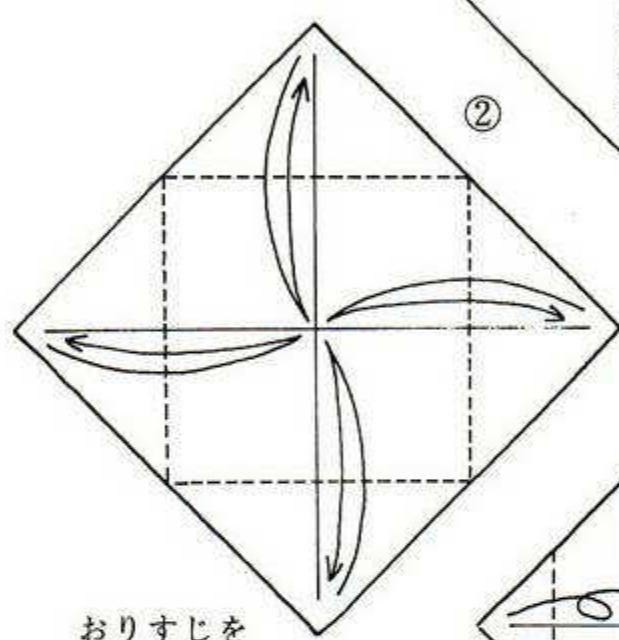
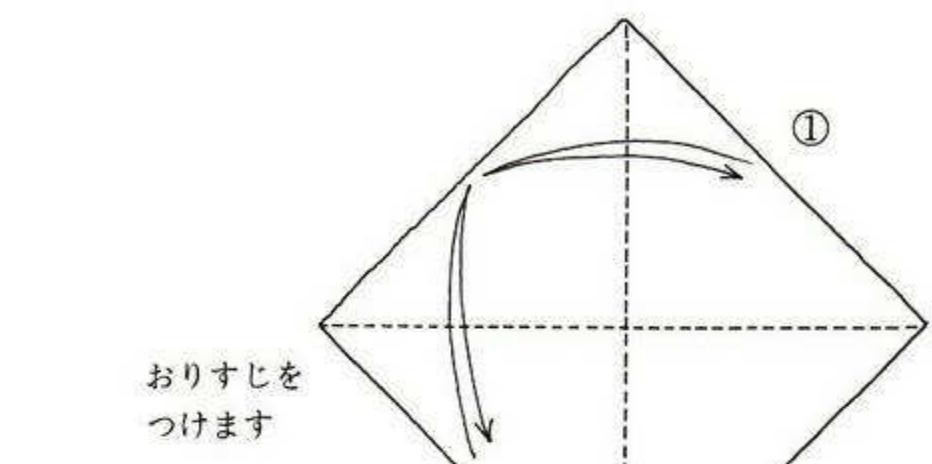


モーターボート

伝承

Motorboat

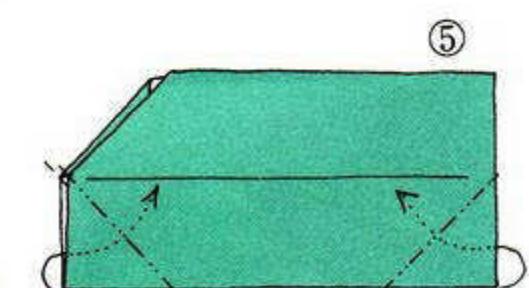
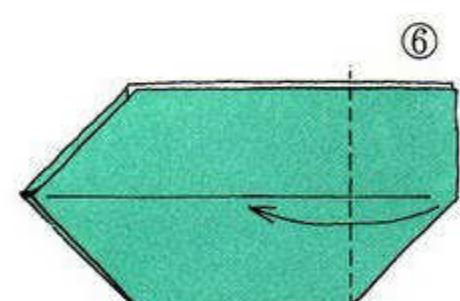
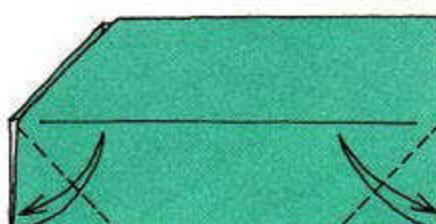
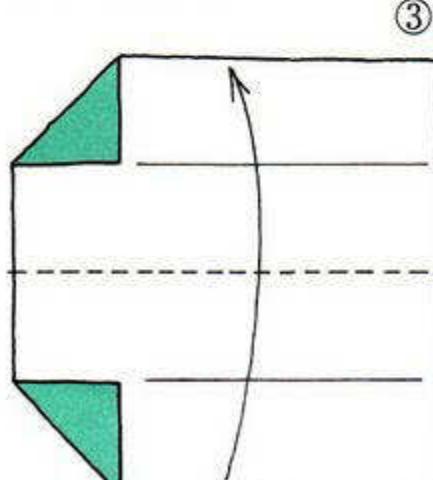
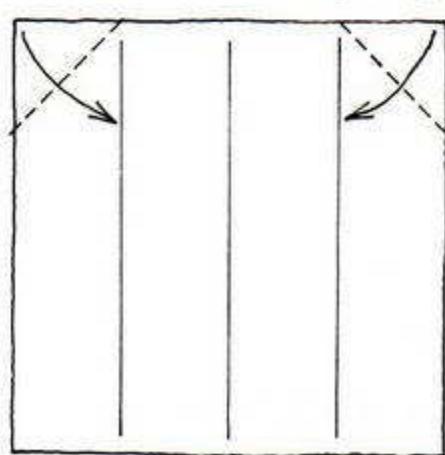
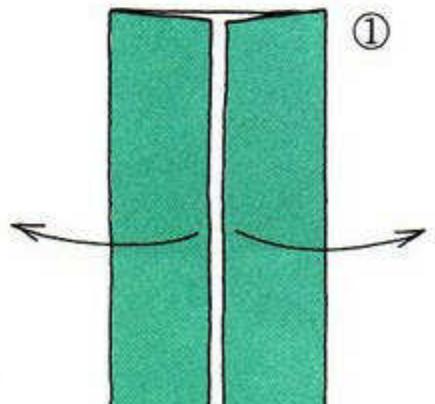
Transmitted



ボート

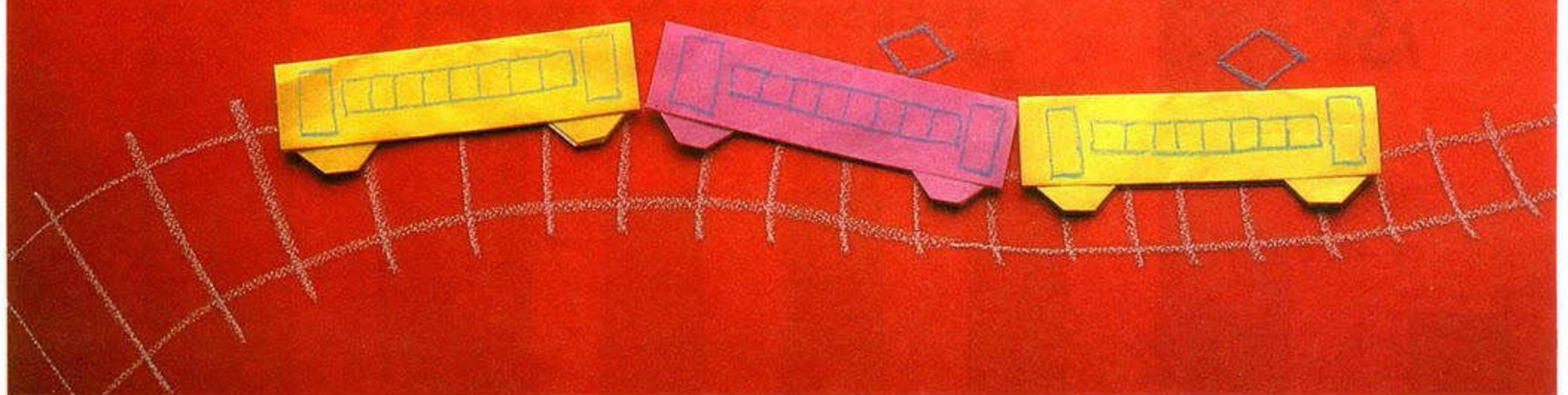
マーティン・ウォール (イギリス)

Boat by Martin Wall (England)



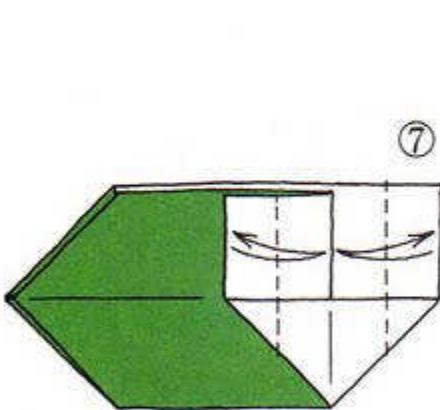
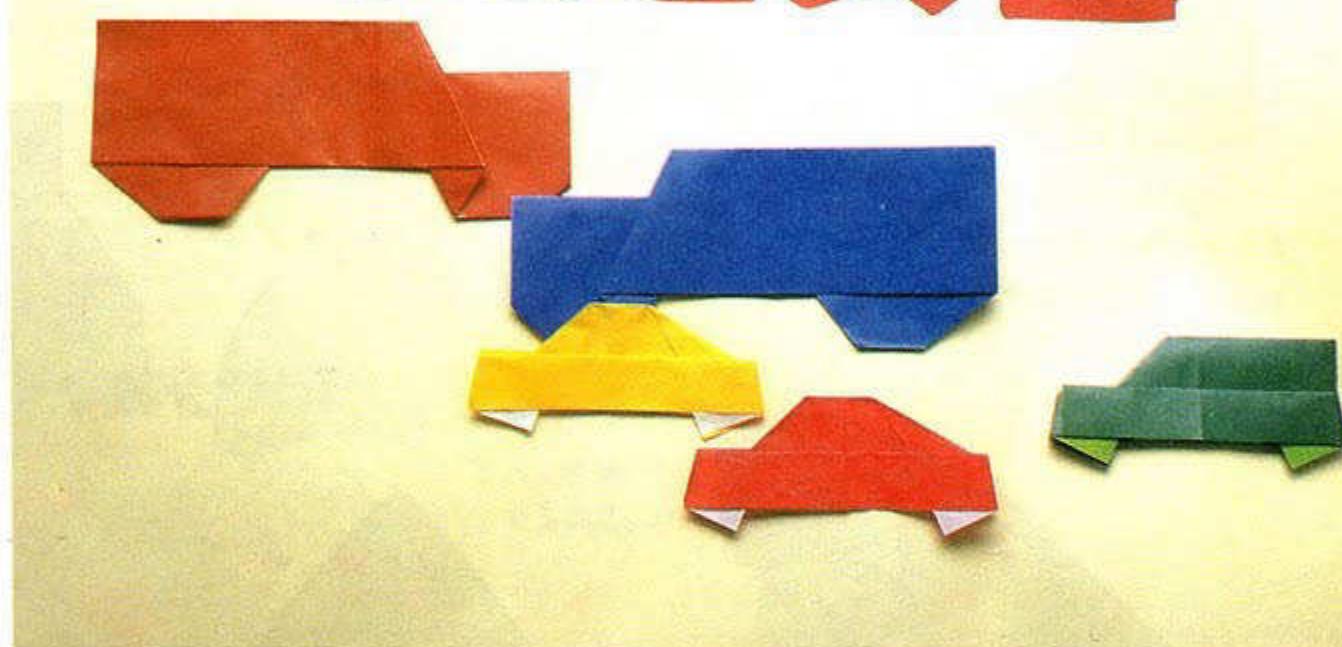
かんのん基本形より
ひらきます

おりすじをつけます

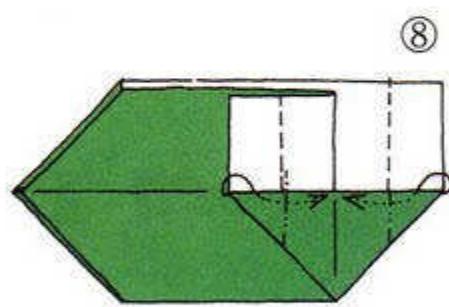


のりものを使った
壁面構成の例

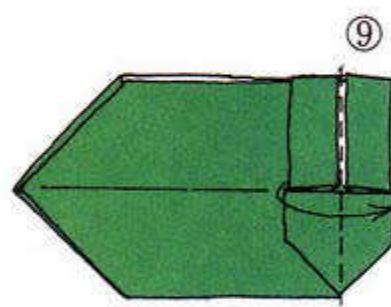
交通安全



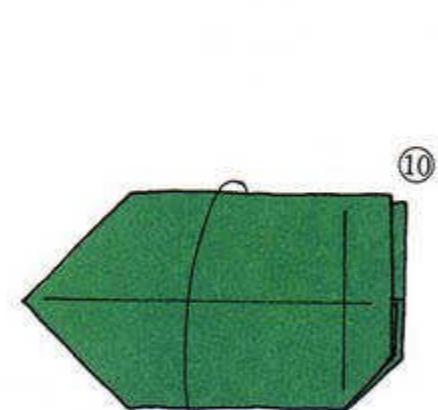
おりすじをつけます



なかわりおり

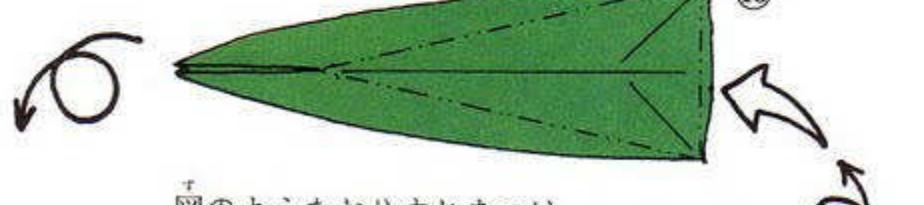
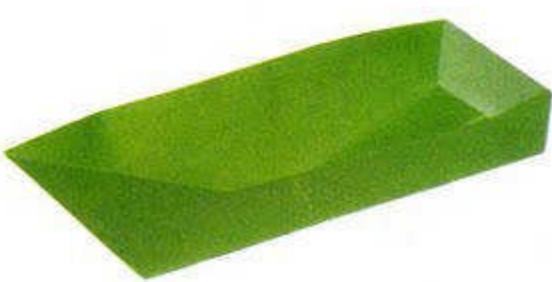


⑨

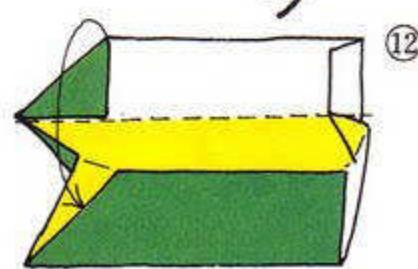


⑩

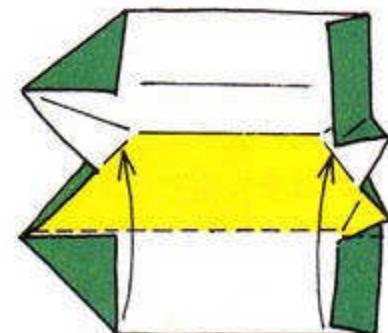
なかをひらきます



図のようなりすじをつけ、
かたちをととのえます



のぶぶんを
つつみこむようにおります



のぶぶんへ
かぶせるようにおります

かんのん基本形 Door base

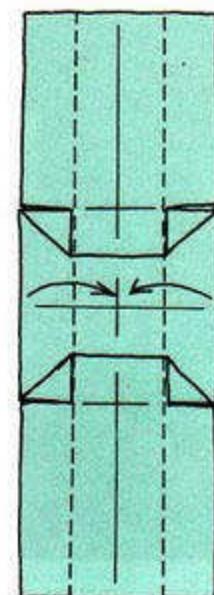
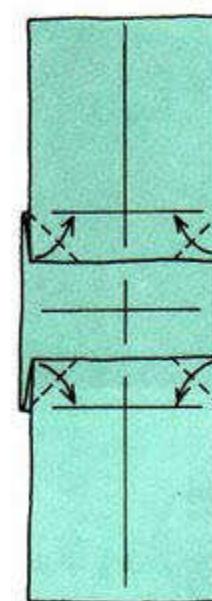
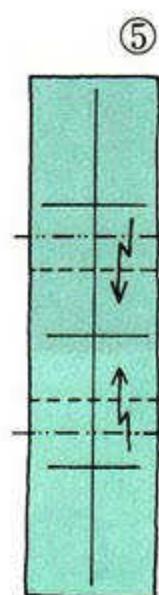
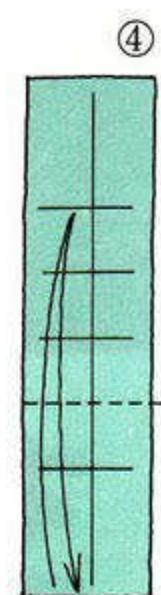
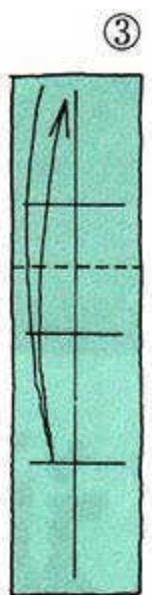
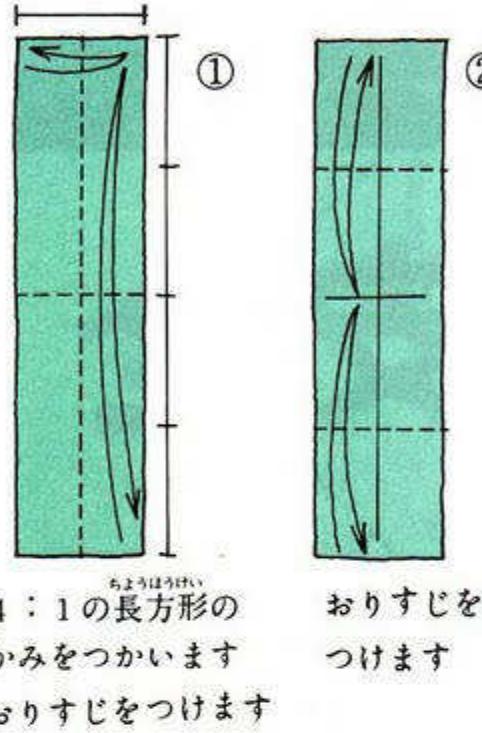


ふね

川村 風

Boat

by Akira Kawamura

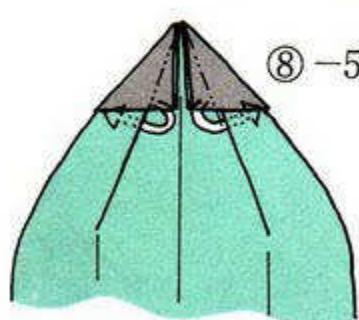


すわるとここのついた“ふね”。両面折り紙
を使うと、しっかりしたのが折れますよ。

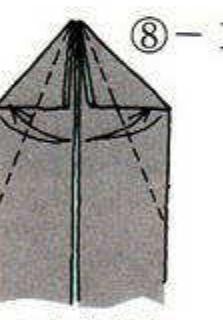
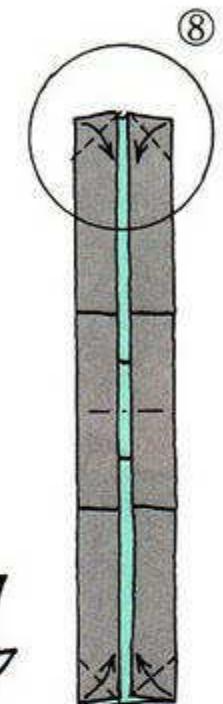
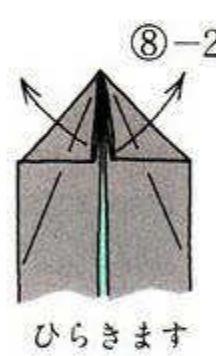
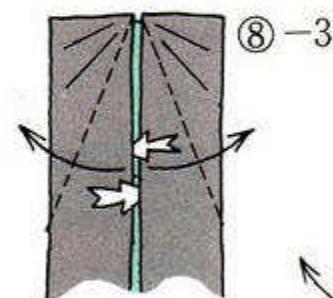
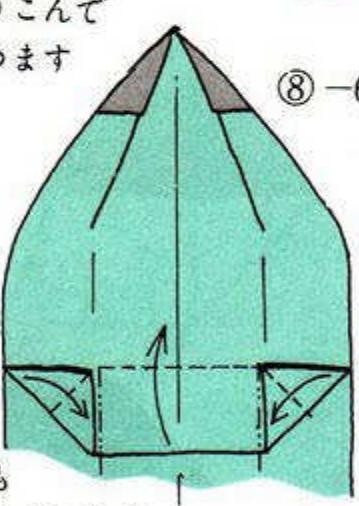
おりすじをつけます

おりすじをつけます

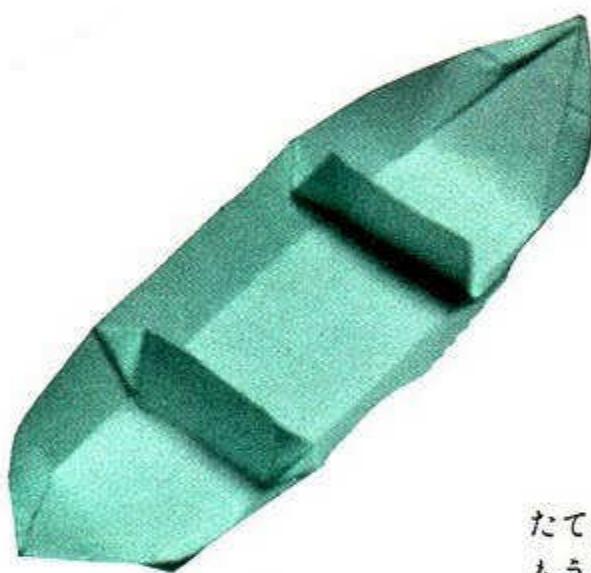
だんおり



おりこんでとめます



たてます
もうかたほうも
⑧-1 ~ ⑧-6 とおなじ



折紙昔話

内山興正師をお訪ねして

第9回

◆ 作家と折り紙 1 ◆

「折り紙の本」と言えば、多少の波はあるにしても、子供のためのものはいつの頃にも出版されているようですね。それに比べると、大人向きの折り紙の本と言ったものは全く出でていないと言つていいくらいです。

大正の後半から昭和のはじめにかけての“本と作家”についてお話してみますと、私の印象に残っている人の中では、中島種二さんが一番古い人になるんじゃないでしょうか。と言うのも、大正15年頃に

街の本屋で中島さんの本を見つけた事から、私の中で暫くの間眠っていた“折り紙心”が呼び起こされたという訳なのですから。

「中島さんは、非常に注目すべき人である。」と、私は思います。中島さんの本を見ていて感じる点は、その作品のどれもが“やさしくて、垢抜けしている”事です。“やさしくて、垢抜けしている”これは、折り紙にとってとても大切な事柄です。中島さんの作風、そしてそこから生まれる作品にはそれがあるんです。また、その作風の流れをくんでいる竹川青良さんの作品にも同じ事が言えますね。中島さんと竹川さん、私はこのお二人を高く評価しています。

中島さんと親父(内山道郎氏)の間では

作品のやりとりなどの交流があったようで、親父が作っていたと同じような絵入りの折り紙を出された事も聞いていますが、しかし、交流があったとは言っても二人の作風は全く異なっていたのですから面白いですね。

その後、昭和7・8年頃に前後して中島さんと本多功さんの著書が出版されていますが、(昭和7年 中島種二編「新折紙細工参考書」その他、昭和8年 本多功著「オリガミ」) そのどちらもが、なかなか良い本でした。本多さんの本には、昔からある子供の折り紙がほとんどと言っていい位集められていましたし、また、その他に、新しい作品(創作作品)などが加えられていたのを覚えています。

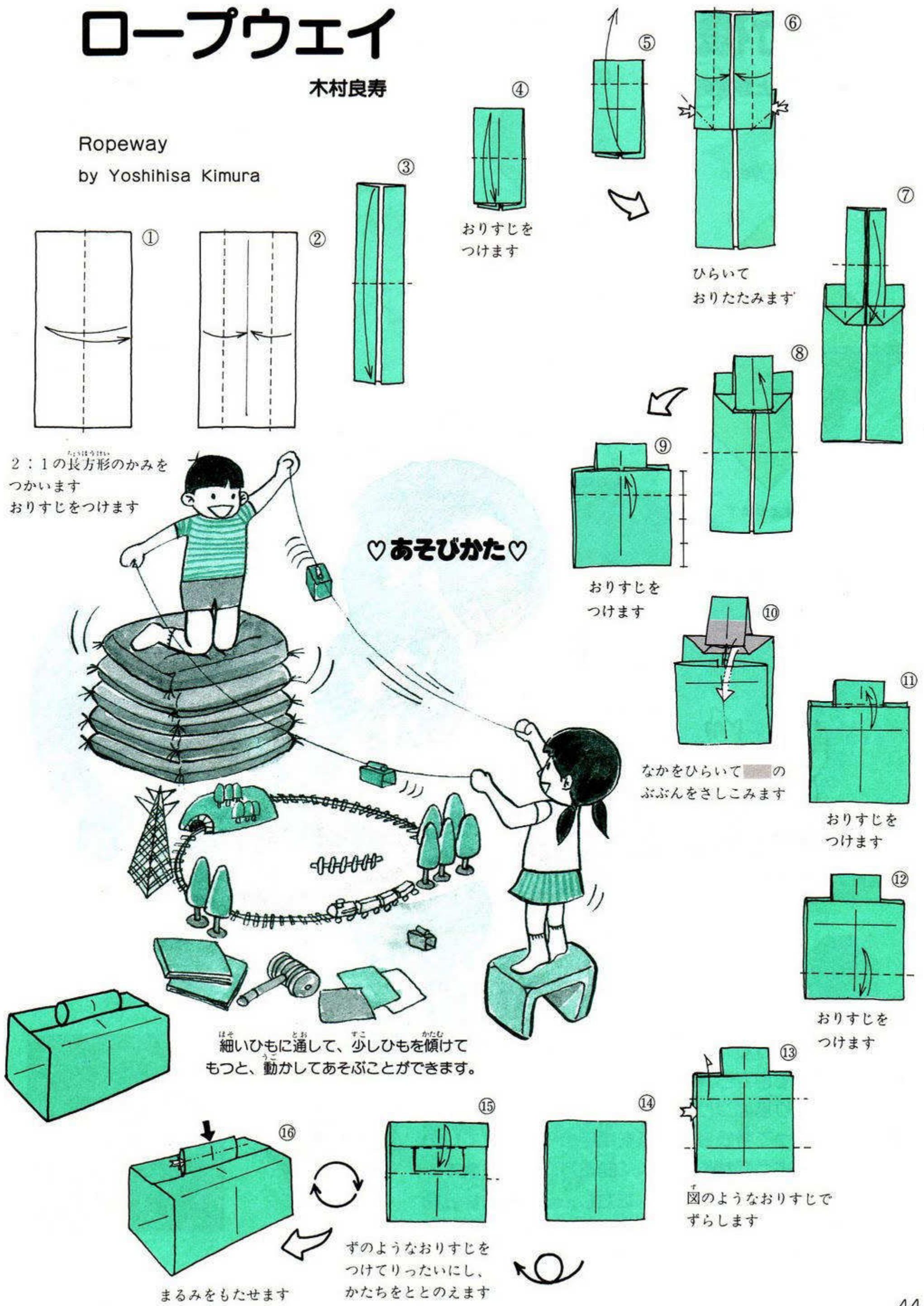
〈聞き書き〉

ロープウェイ

木村良寿

Ropeway

by Yoshihisa Kimura



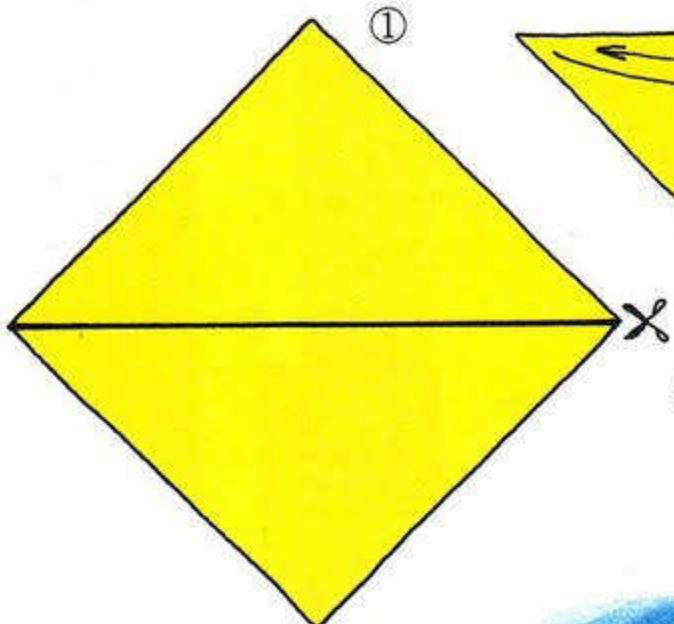
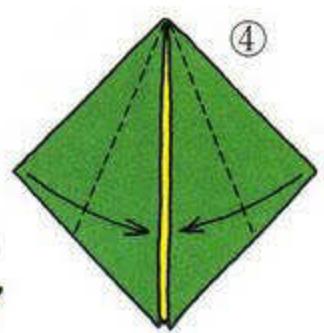
ひこうき 飛行機

上野康男

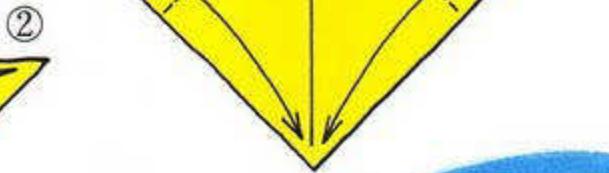
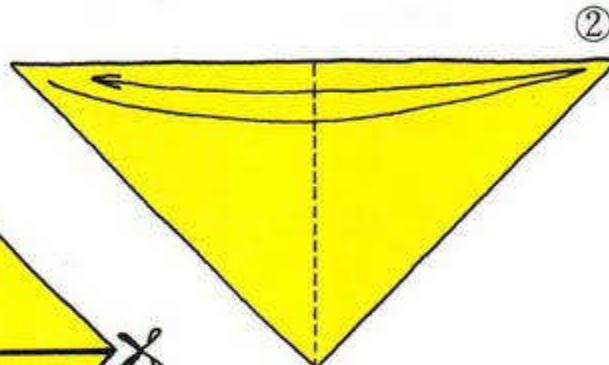
Airplane

by Yasuo Ueno

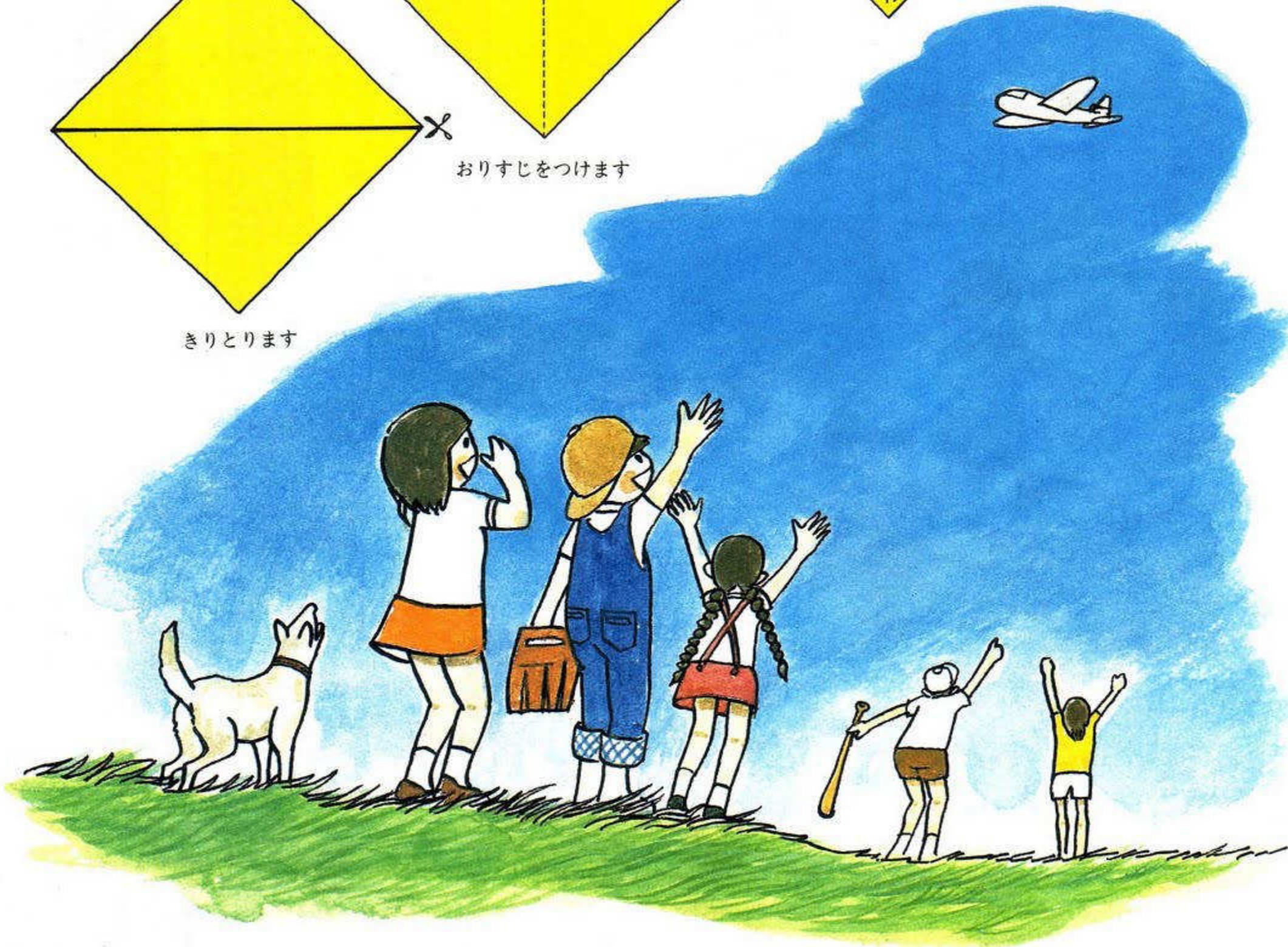
三角形の紙でつくる三角翼飛行機です。先
がとがっているので、人のいる方に向って飛
ばさないよう注意してください。



おりすじをつけます

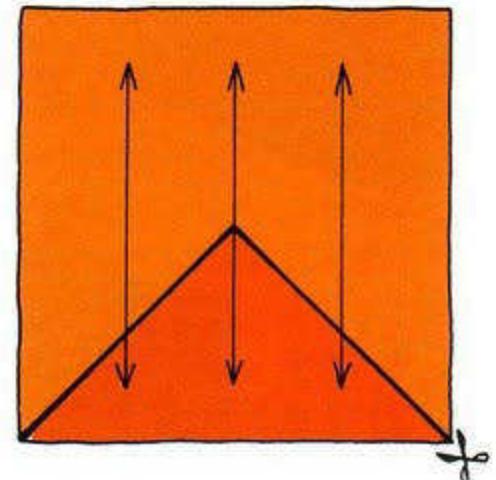
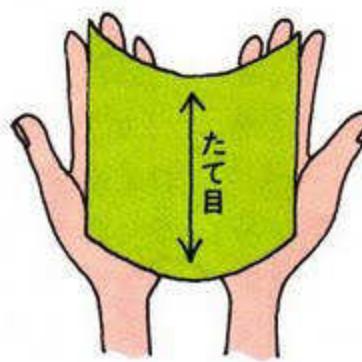


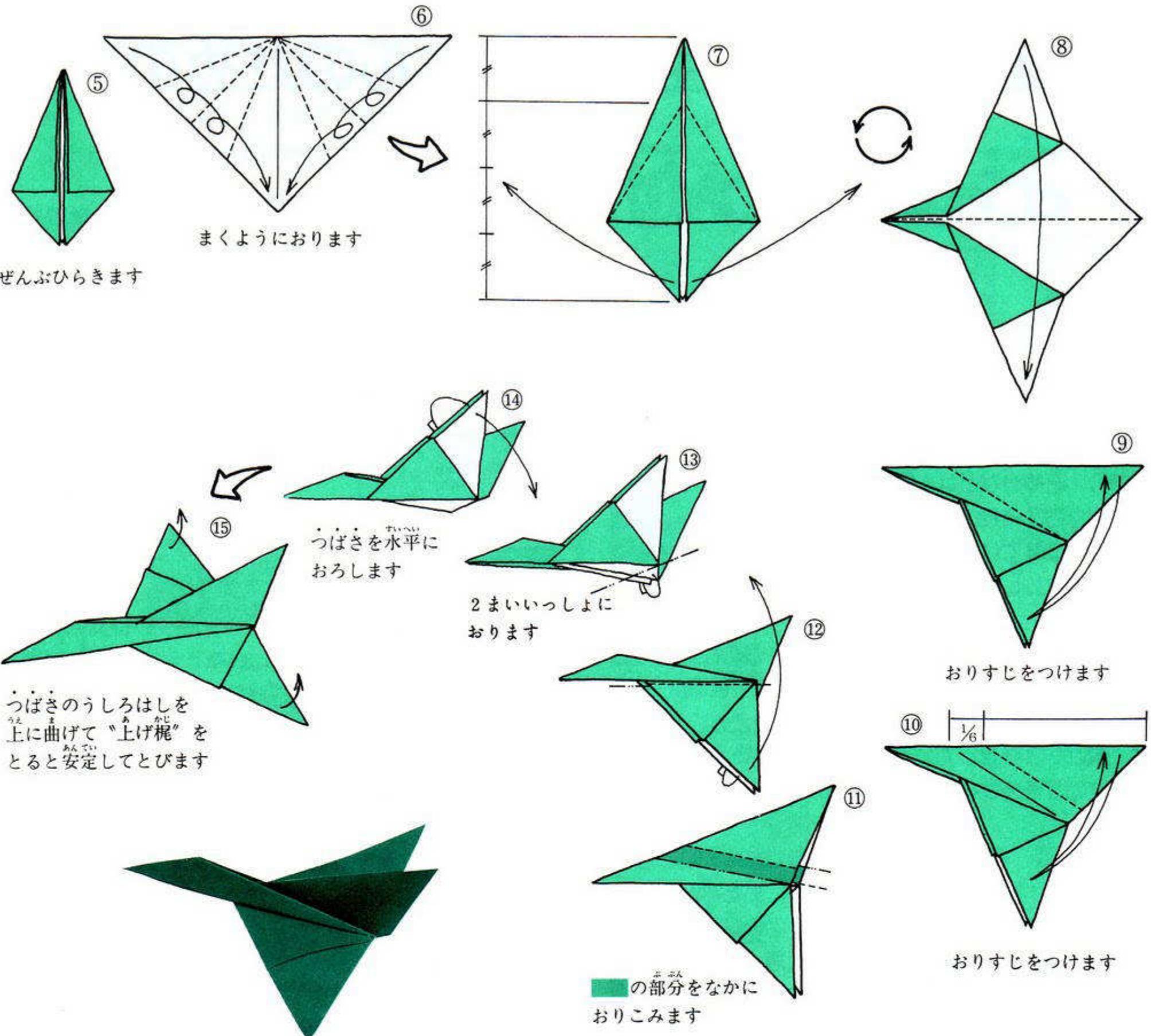
きりとります



〈じょうずに折るコツ〉

- 正確に折ります。
- 折り筋をしっかりとつけます。
- 上から見ても前から見ても、左右対称に折ります。
- よぶんな折り筋はつけないようにします。
- たて目にそって折ります。(紙を両手の平にのせてUの字をつくるようにすると、よく曲る方向があります。これをたて目といいます。ただし、この場合は三角形の紙を使うので、紙の目を通したいときは図のように大きな紙からの別取りが必要となります。 (右図)
- 重心の位置や紙質を変えるなど、工夫してみましょう。





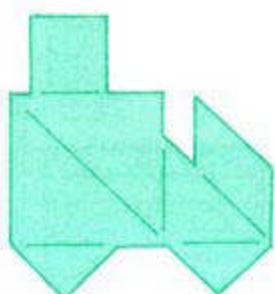
さて、「タングラム」の7つの片を全部使って、シルエットの形を作るには、どのように並べればよいでしょう。下の(例)のように、線を引いて示してください。

できた方は、巻末にとじ込みのハガキに答を書いてお送りください。

アンケート欄などの記入もよろしくお願いします。締め切りは1981年6月10日。(当日消印有効)、正解と正解者の発表は7月号誌上で、正解者の中から抽選により5名の方に、「折り紙セット」をプレゼントいたします。

たくさんのご応募、お待ちしております。

(例)

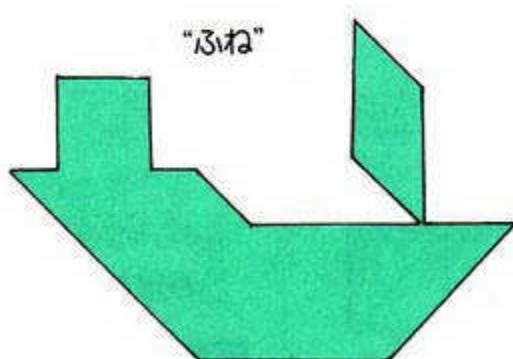


「タングラム」7つの形

*タングラムの7片を折り紙で作る折り方は、56年2月号(通巻66号)でご紹介しました。

おりがみ頭の体操 タングラム

今月の問題



3月号の答

解答の中で最も多かつたのが①に類するものでした。

☆3月号の当選者は次の5名の方々です。

おめでとうございました。

安立直也(富山県)

粕谷信(埼玉県)

草木宏(東京都)

小山遙美(神奈川県)

本間行子(山形県) (正解者、他86名)

第12回 先生やお母さんのための おりがみ研究室

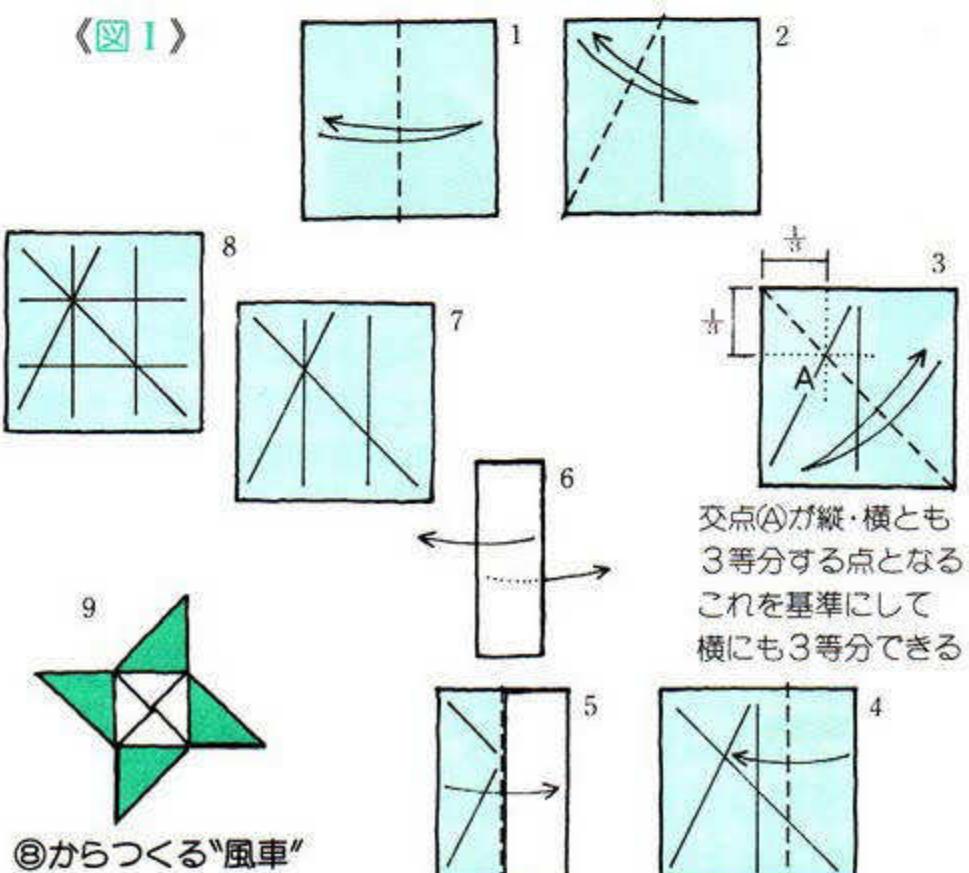
大橋 照也（福島大学教授）

♣ 折り紙で、辺の等分はどうするのでしょうか？ ♣

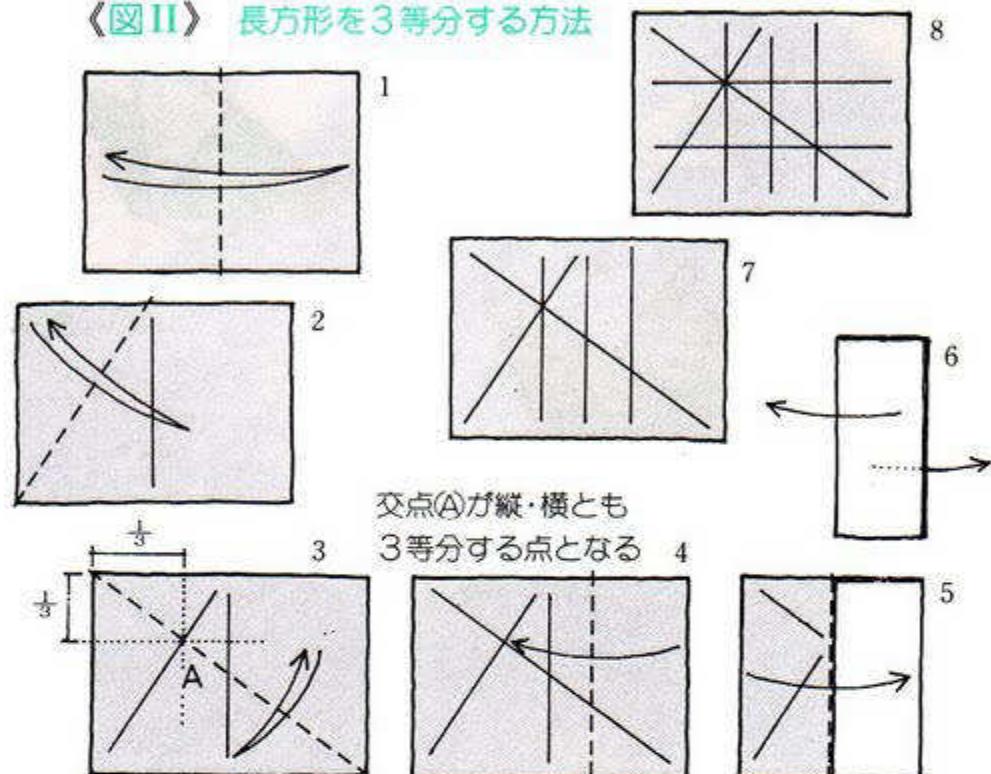
今回は、正方形または長方形の紙の辺を等分する方法を主として、あと、 $\sqrt{2}$ 長方形の性質などをとりあげてみました。正方形や長方形の辺の等分といつても、2等分・4等分・8等分などは、順に半分にしてゆけばできることですから、特別むずかしいことではありません。したがって、ここでは3等分・5等分・6等分などの方法を中心におはなししましょう。

では、まず《図I》を見てください。③の段階でできる交点Aは、縦方向にも横方向にも3等分できる点です。したがって、必要に応じて縦にも横にも使えるわけです。縦・横とも3等分していって、できる折り筋が⑧ですが、これは、3等分からできる風車(⑨)の折り筋になっています。

《図II》は、長方形の3等分法を示したものですが、方法は《図I》の場合と全く同じです。もちろん、縦にも横にも等分できます。したがって、この3等分法は応用の幅も広く、とても便利な方法だと思います。先生やお母さん方には、是非とも覚えておいていただきたい折り方の一つです。それに、この3等分から、それぞれを2等分することによって6等分はすぐにできますし、また同様に、この3等分されたものをさらに3等分してゆけば、当然、9等分もできるわけです。



《図II》 長方形を3等分する方法

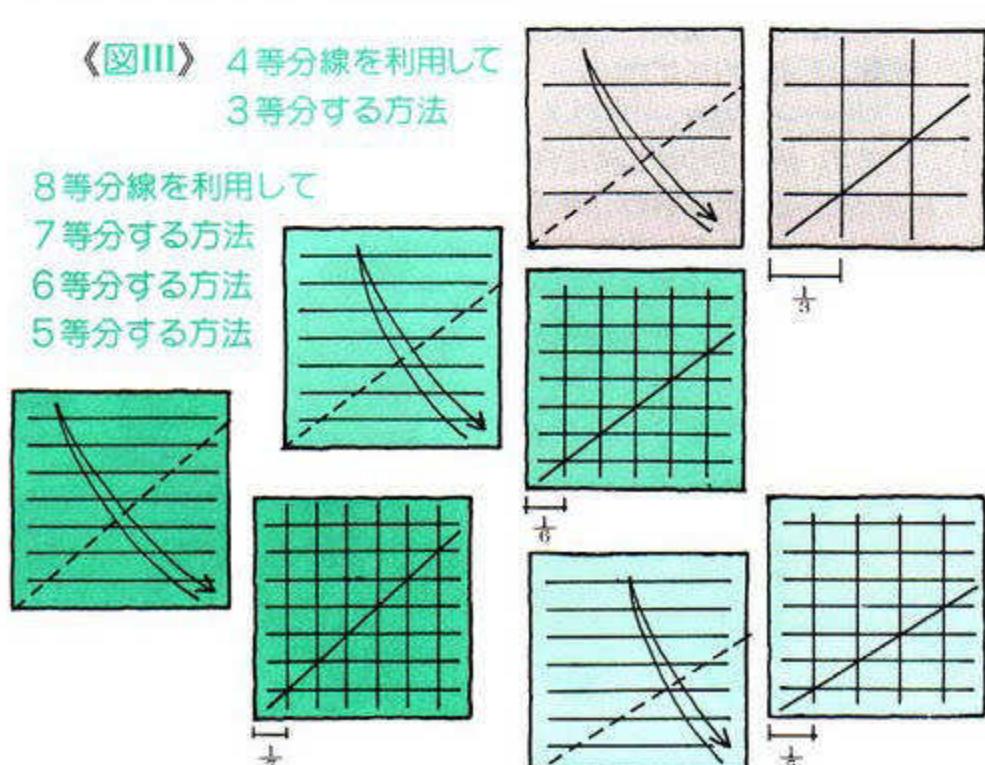


次に、《図III》を見てください。これは、正方形の一方が等分されていれば、別の方向も簡単に等分できることを示したものです。

作例としては、横方向に4等分したものから縦方向に3等分する方法と、横方向に8等分したものから縦方向に7等分・6等分・5等分する方法とをあげてみました。もちろん、他の等分線からも同じようにできますが、4等分や8等分は最もつくりやすい等分法ですから、これを基準として折るのが良いと思います。この方法も、正方形・長方形ともに利用てきて便利な方法ですが、余分な折り筋のできるのが欠点です。

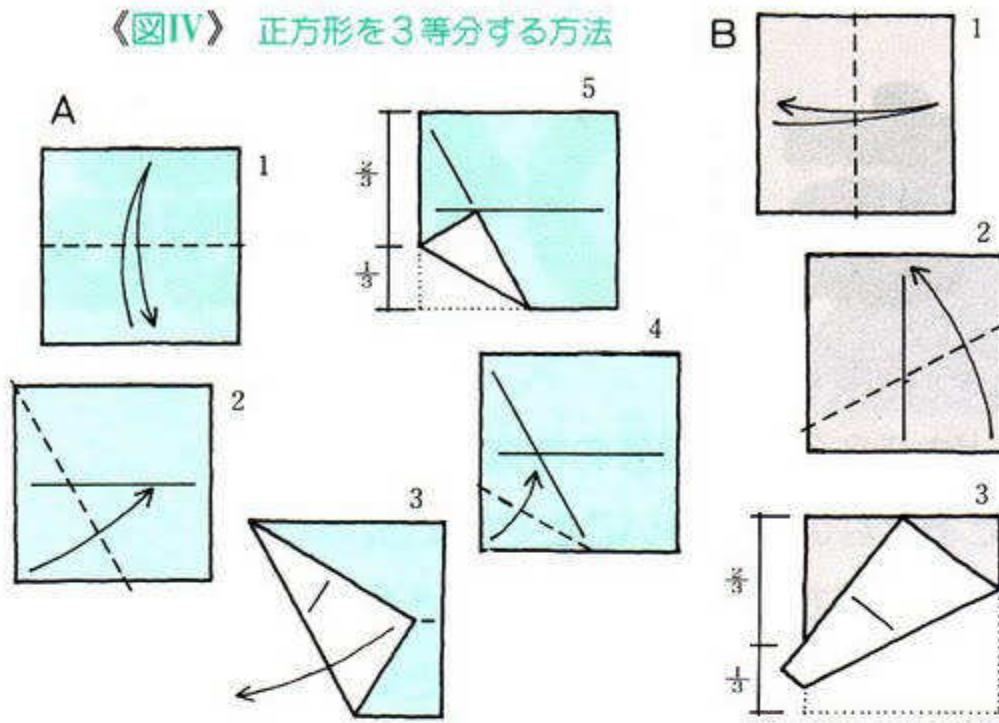
《図III》 4等分線を利用して
3等分する方法

8等分線を利用して
7等分する方法
6等分する方法
5等分する方法



《図IV》は、別の3等分法を示したものですが、正方形の一辺に3等分点のでてくるのが特色です。どちらも無駄折りのないすばらしい方法だと思います。

《図IV》 正方形を3等分する方法

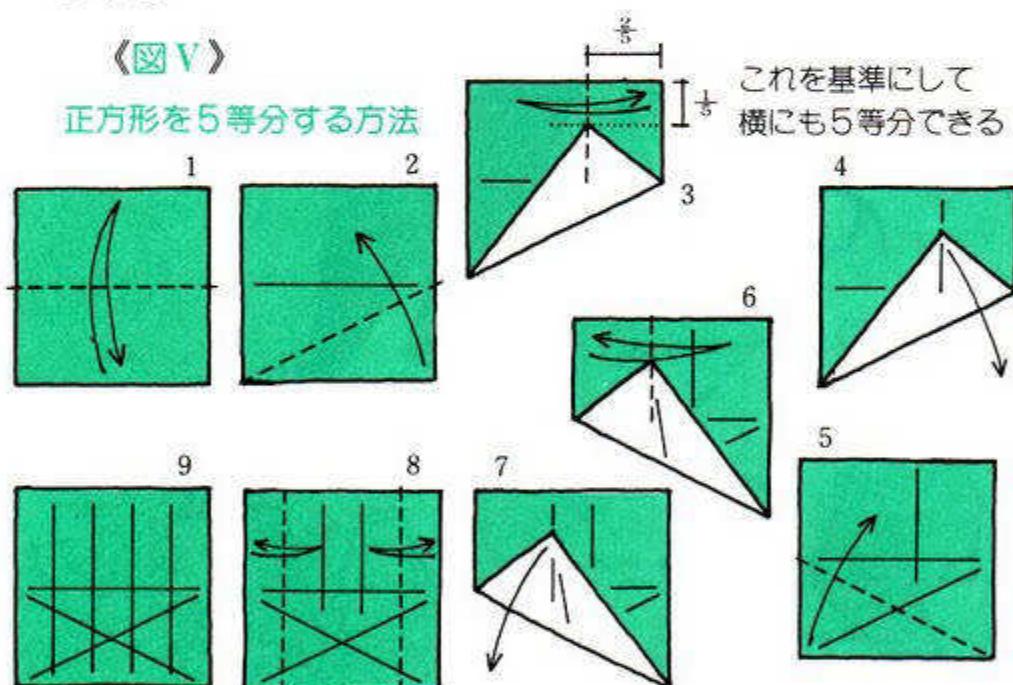


《図V》は、正方形の辺を5等分する方法ですが、《図III》の場合より余分の折り筋もずっと少く、正方形の5等分にはこれをおすすめしたいと思います。③の段階を見ればお解りのように、縦にも横にも目安ができます。

5等分ができれば、当然10等分ができることはいうまでもありません。(なお、《図IV》・《図V》については伏見康治・満枝 共著「折り紙の幾何学」に、詳しく出ています。)

《図V》

正方形を5等分する方法



さて、《図VI》から《図IX》までは、等分法ではなくノートや本、画用紙などの紙形となっている、 $\sqrt{2}$ 長方形の性質について示したものです。

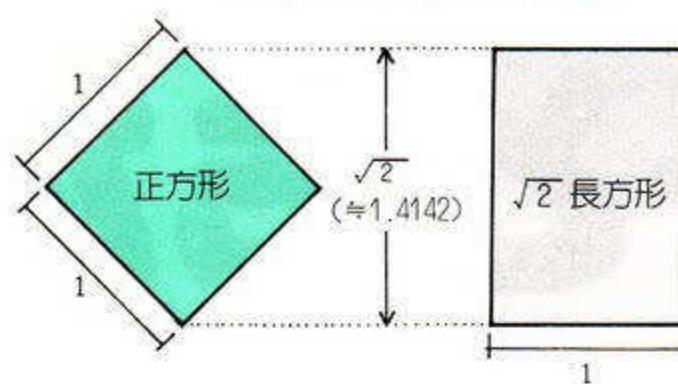
《図VI》は、1:1の正方形の対角線が $\sqrt{2}$ になることを示し、1: $\sqrt{2}$ 長方形の長辺(つまり $\sqrt{2}$)に等しいことを示したものです。

《図VII》は、 $\sqrt{2}$ 長方形が、正確な $\sqrt{2}$ 長方形になっているかどうか調べる方法を示したものです。③の段階でA・Bが完全に重なれば、正しい $\sqrt{2}$ 長方形です。

《図VIII》は、正方形から $\sqrt{2}$ 長方形をつくる方法を示し、《図IX》は、その発展として、もとの正方形のちょうど半分の面積を持つ正方形のつくり方を示したものです。

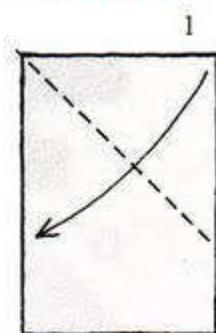
このようにしてゆけば、 $\frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2}$ という具合に順に小さな正方形をつくることができます。

《図VI》 正方形と $\sqrt{2}$ 長方形の関係



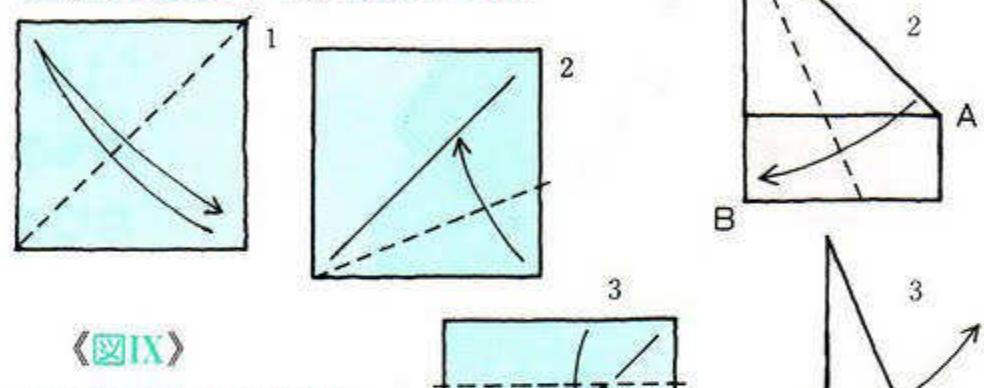
《図VII》

$\sqrt{2}$ 長方形の
たしかめ方



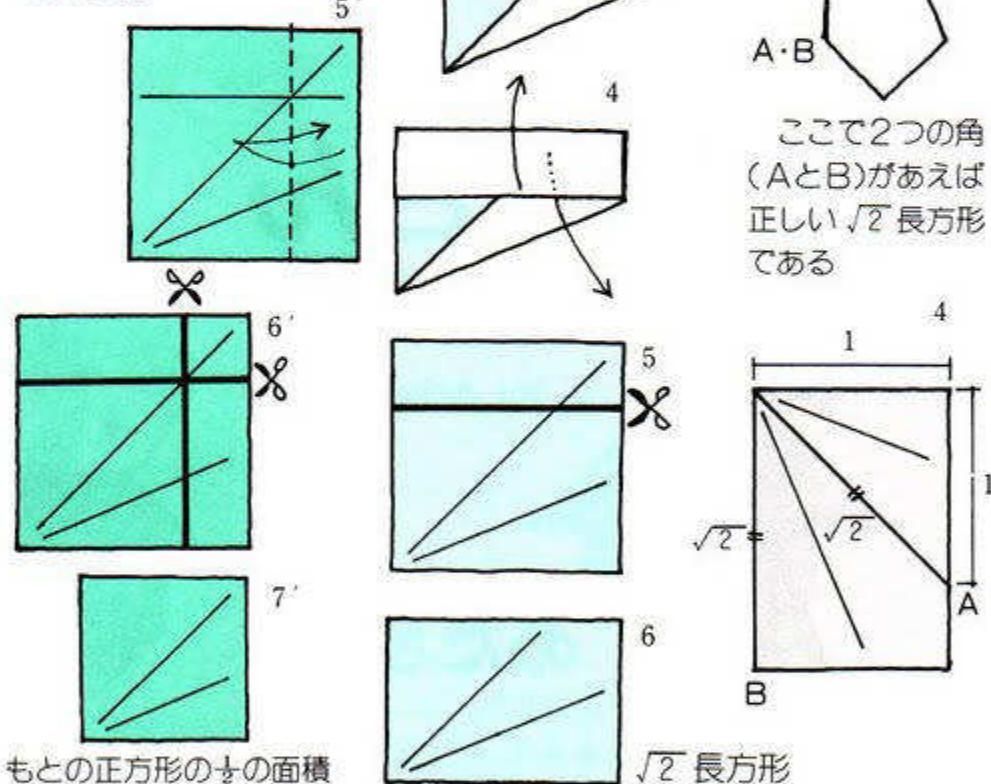
《図VIII》

正方形からの $\sqrt{2}$ 長方形のつくり方



《図IX》

正方形の $\frac{1}{2}$ の正方形の
つくり方



もとの正方形の $\frac{1}{2}$ の面積

さて、この研究室では12回にわたって、折り紙の基礎になるようなことを順にとりあげてきました。まだまだやらなければならないことはたくさんありますが、一応私の担当はここで一休みさせていただくことになりました。いろいろなご助言・ご批評をいただき、ありがとうございました。

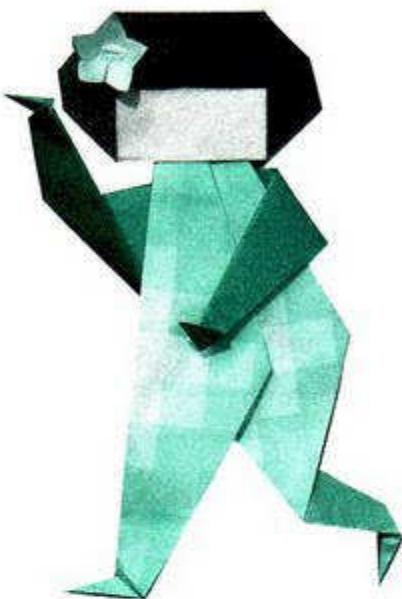
お詫び

第10回(3月号)"正五角形のつくり方"のなかで、表中の角度に誤りがありました。正しい角度は下記です。訂正してお詫び申し上げます。
A図(樋口敏生氏考案)中、第6図37°22'(\times)→36°52'(\circ)

次回のお知らせ——1~12回までご担当いただきました大橋浩也先生に代わって、第13回(8月号)からは山梨県立女子短期大学教授・田中陽子先生にご執筆いただくことになりました。新しいシリーズにご期待ください。なお、7月号の"おりがみ研究室"は、お休みさせていただきます。悪しからずご了承ください。

小特集

こどもたちの作品



「エッ！ 子どもの作品。」5月号の特集を見て
そう思われたおとなの方も多いことでしょう。
「1回で終わらせるのはモッタイナイ。」との
声もあって、『その2』をあとどけすることに
なりました。

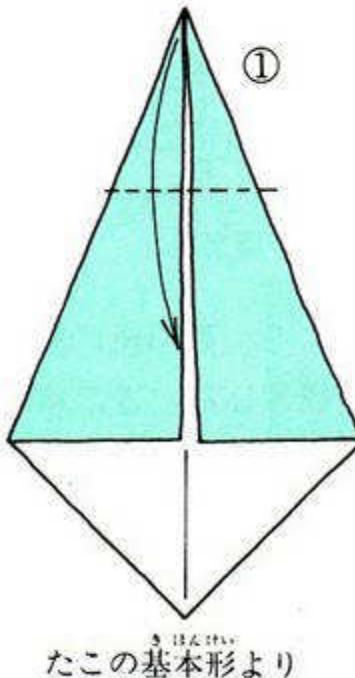
今回は、それぞれがとてもかわいい動物た
ちです。折り上がったら、前の号の作品も合
わせて『お話』を作つてみるのもいいですね。

うさぎさん

斎藤有子（7才）

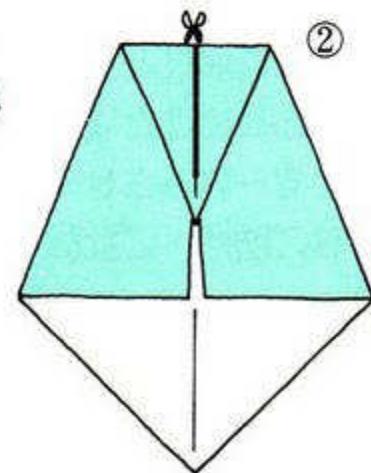
Bunny

by Arikō Saitō

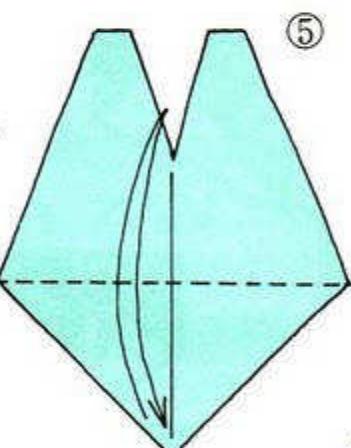
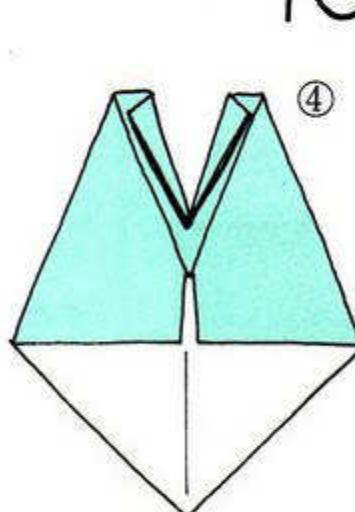
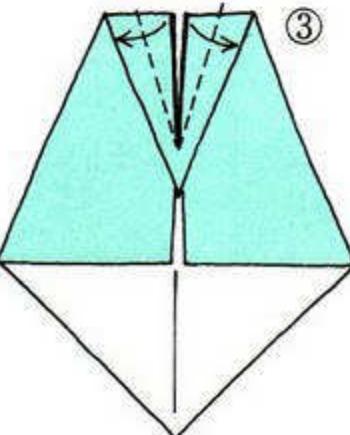


あたま

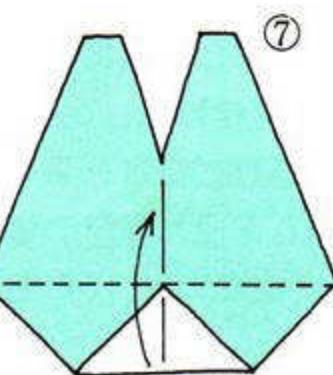
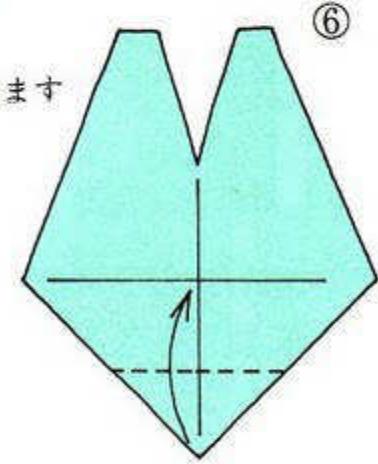
たこの基本形より



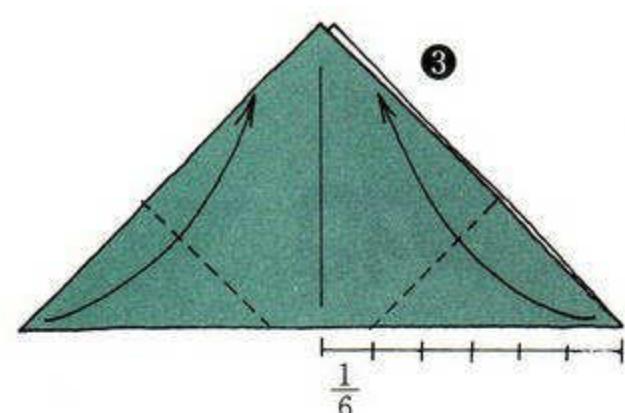
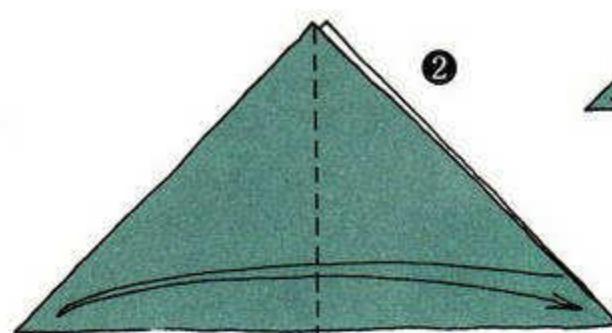
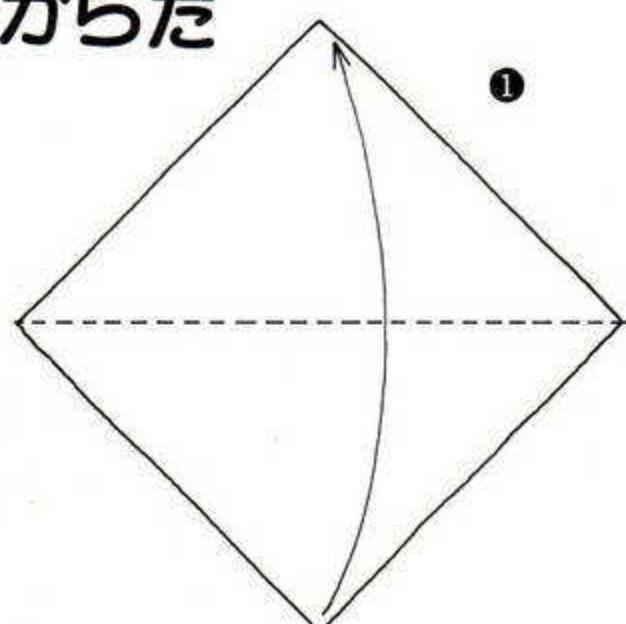
きりこみをいれます



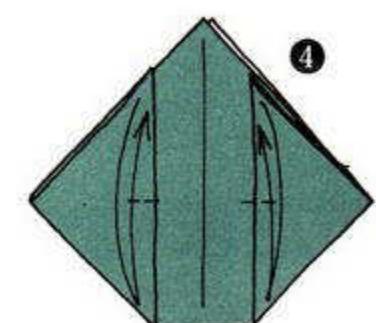
おりすじをつけます



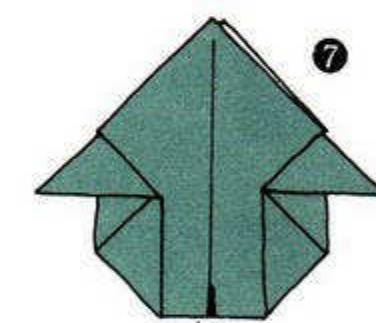
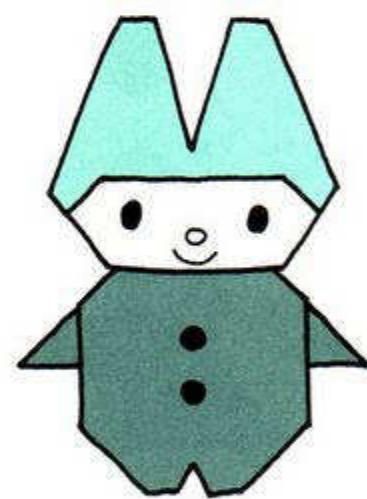
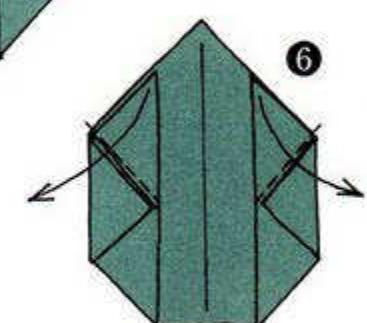
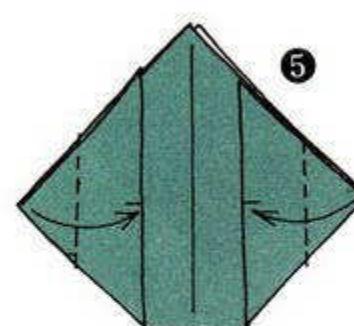
からだ



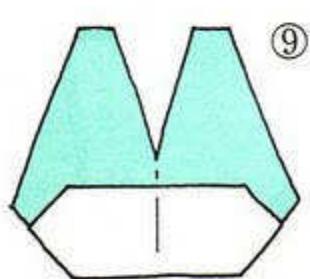
おりすじをつけます



おりすじをつけます



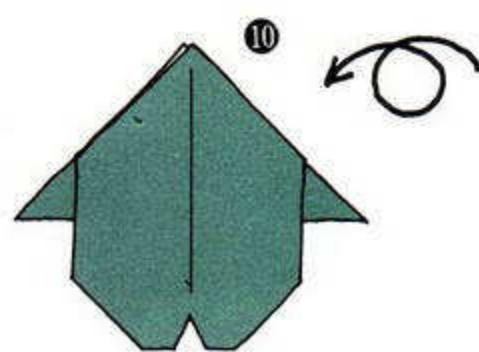
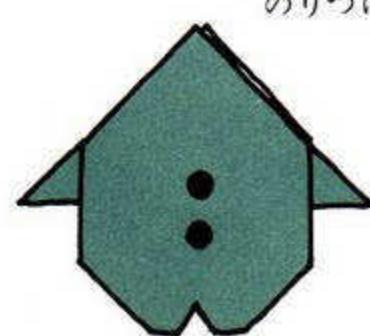
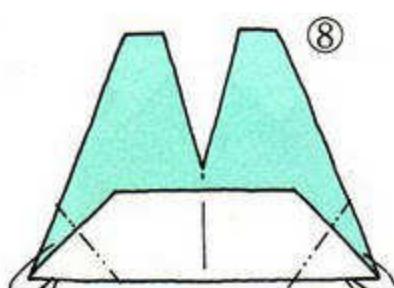
きりこみを
いれます



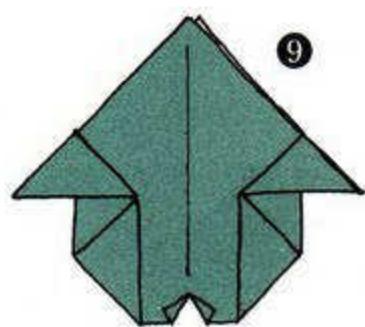
力あをかきましょう

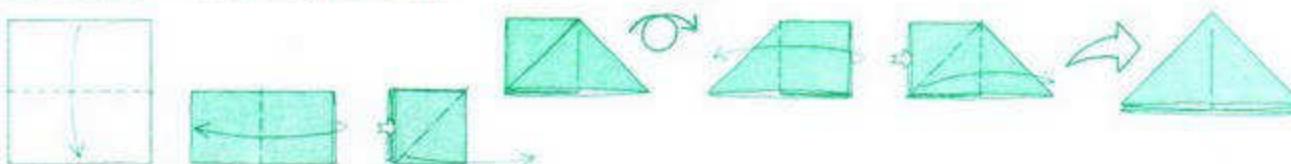


のりづけします



ボタンなどを
かきましょう。





きつね

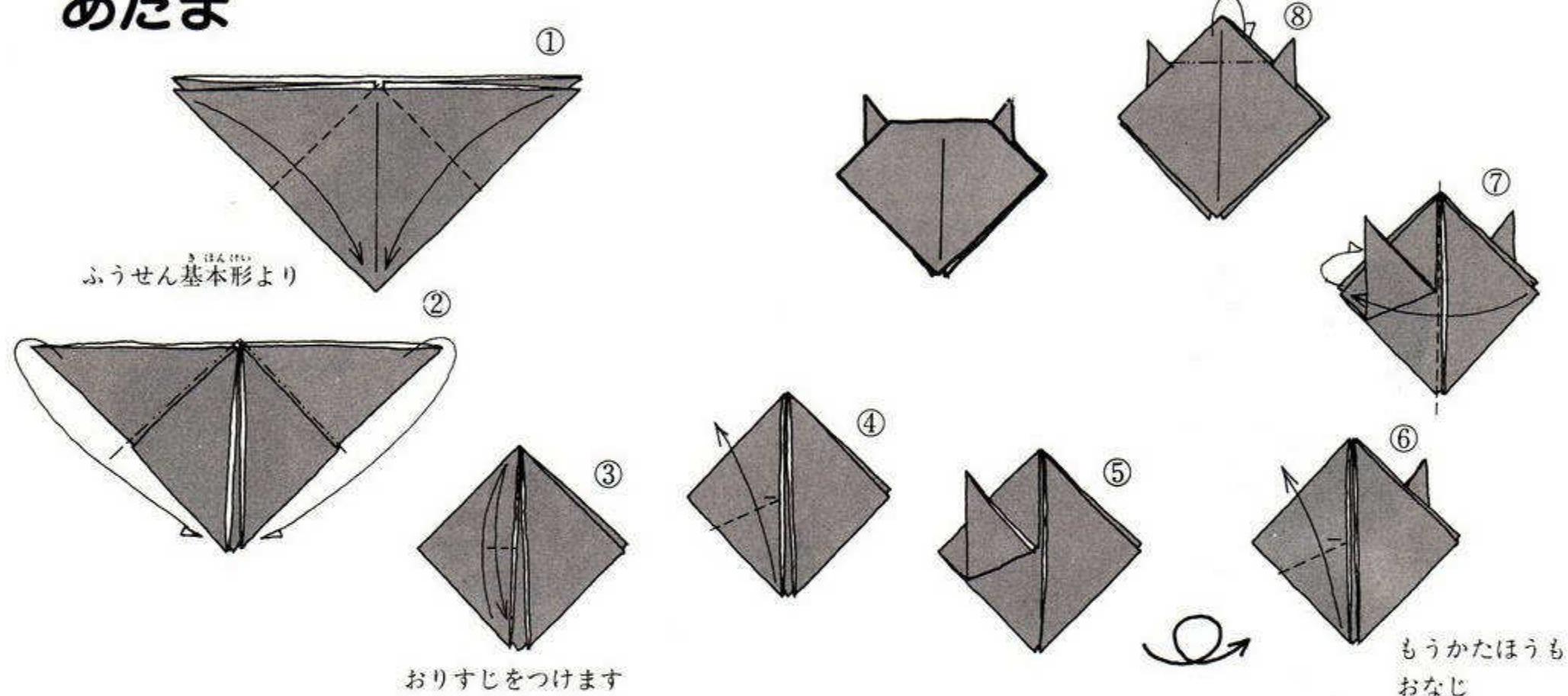
菅野千晶 (10才)

Fox

by Chiaki Kan'no

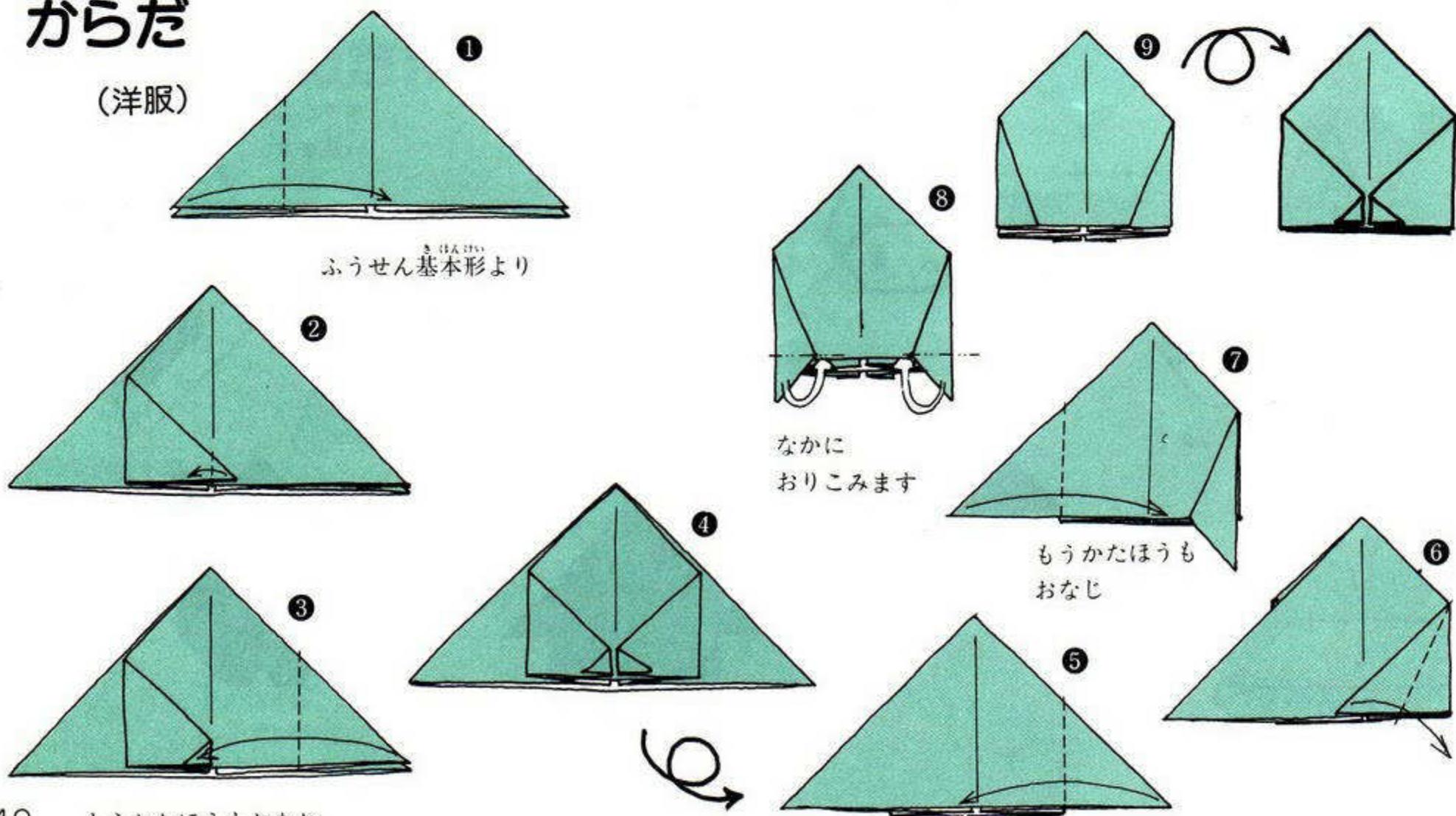
4つの部分を組み合わせて作る作品ですが、それぞれさしこめるようになっているのが特徴です。

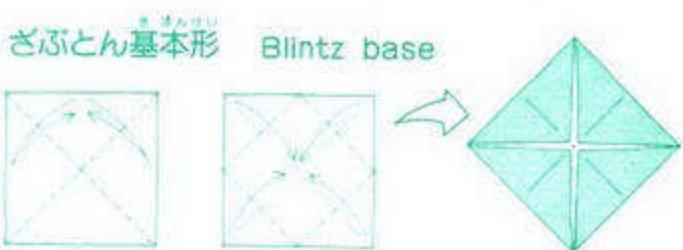
あたま



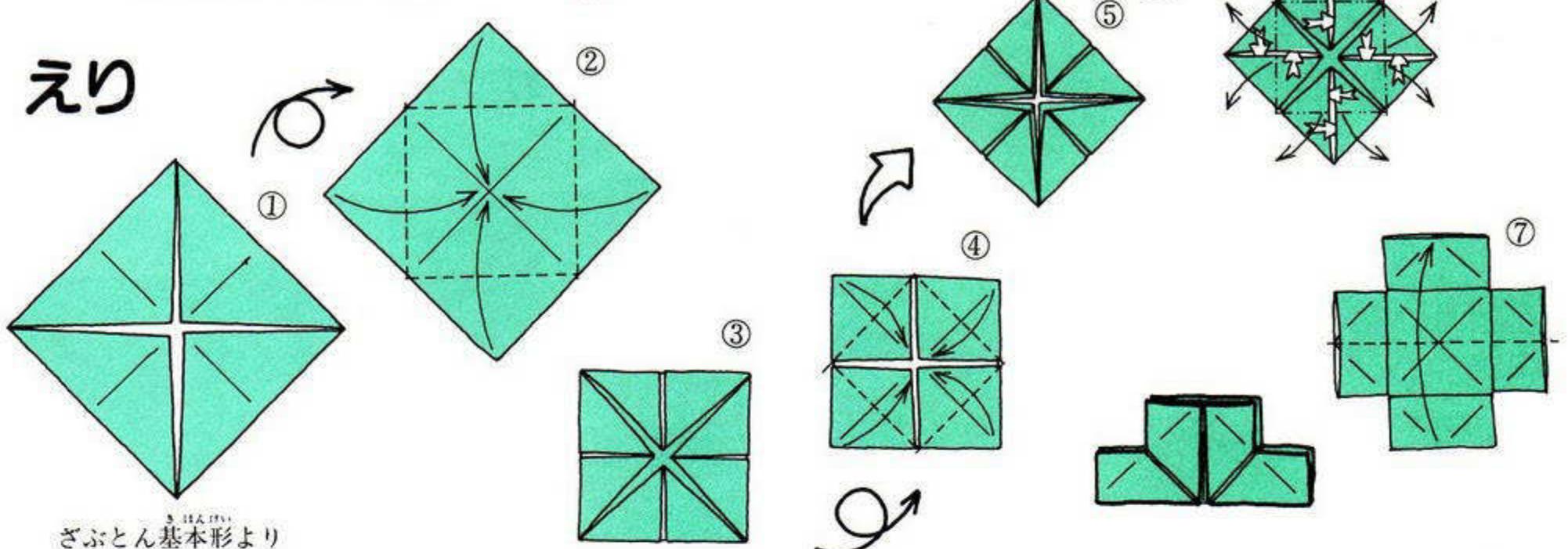
がらだ

(洋服)

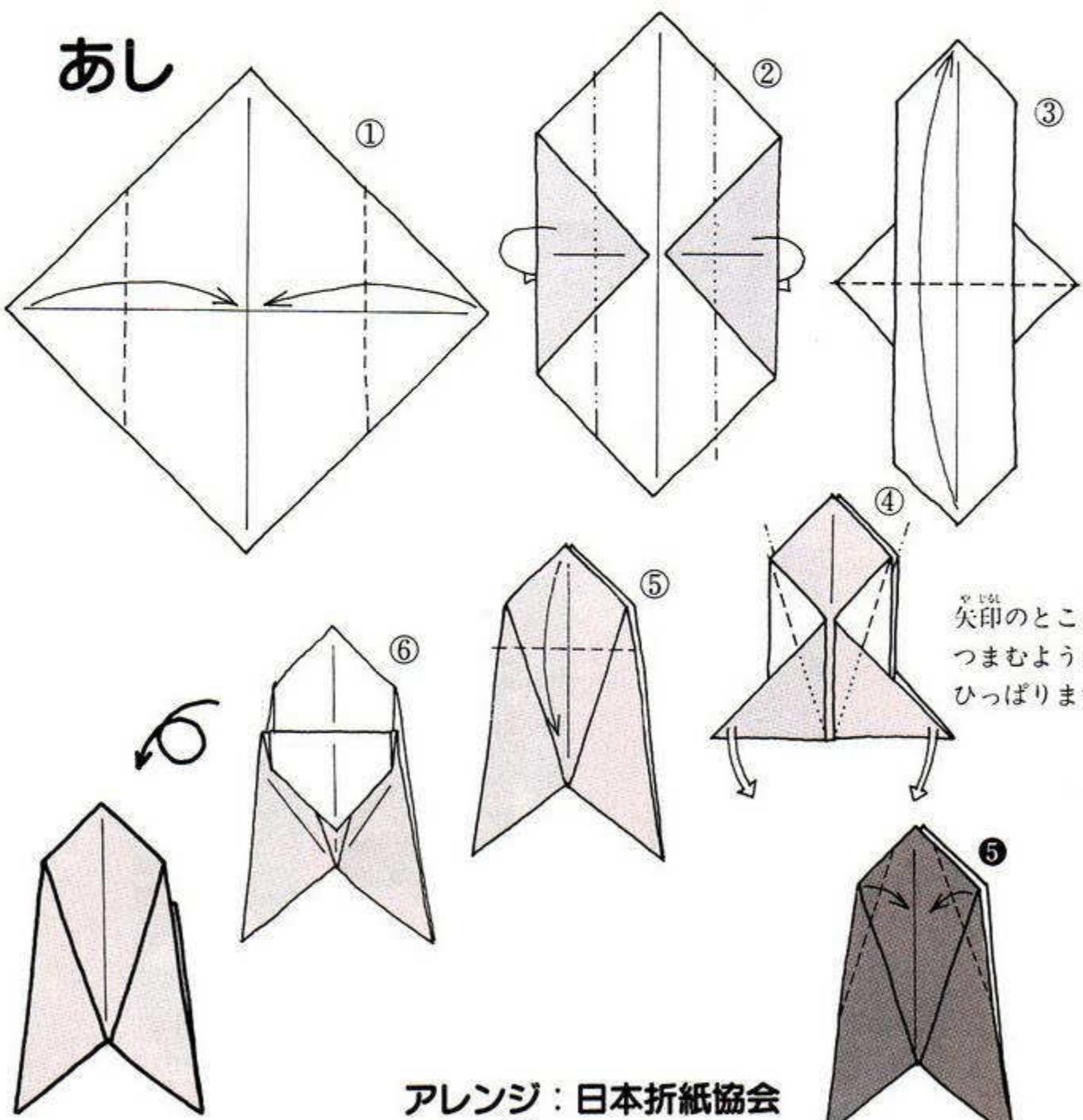




えり

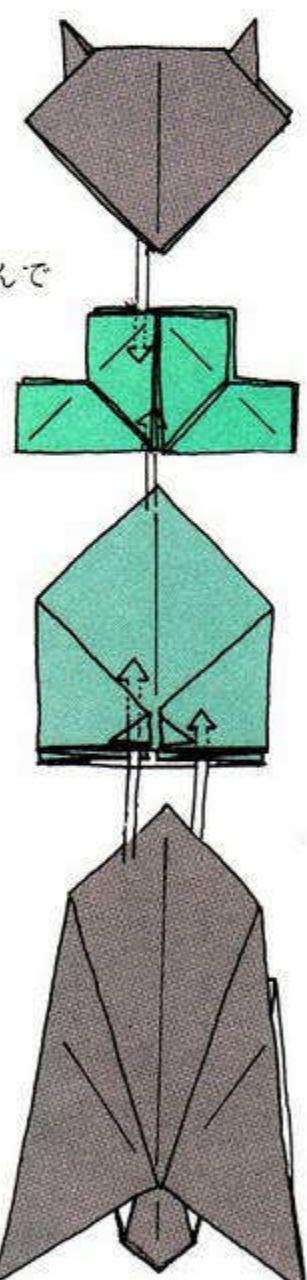


あし

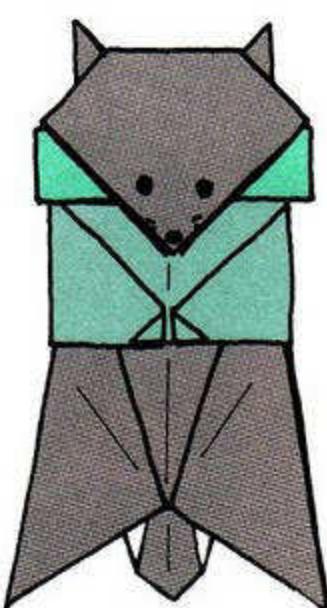
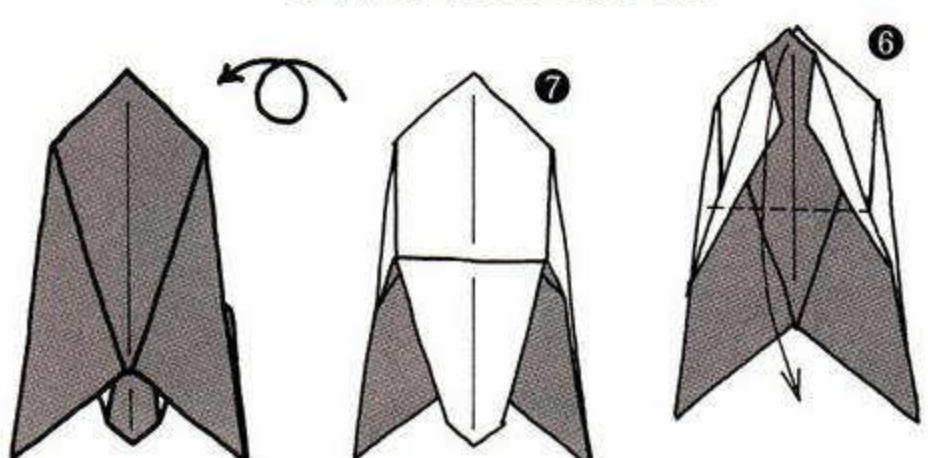


組み合わせ方

4つをそれぞれ、
図のようにさしこんで
つなぎます



アレンジ：日本折紙協会
おおしつぽを大きくしてみました

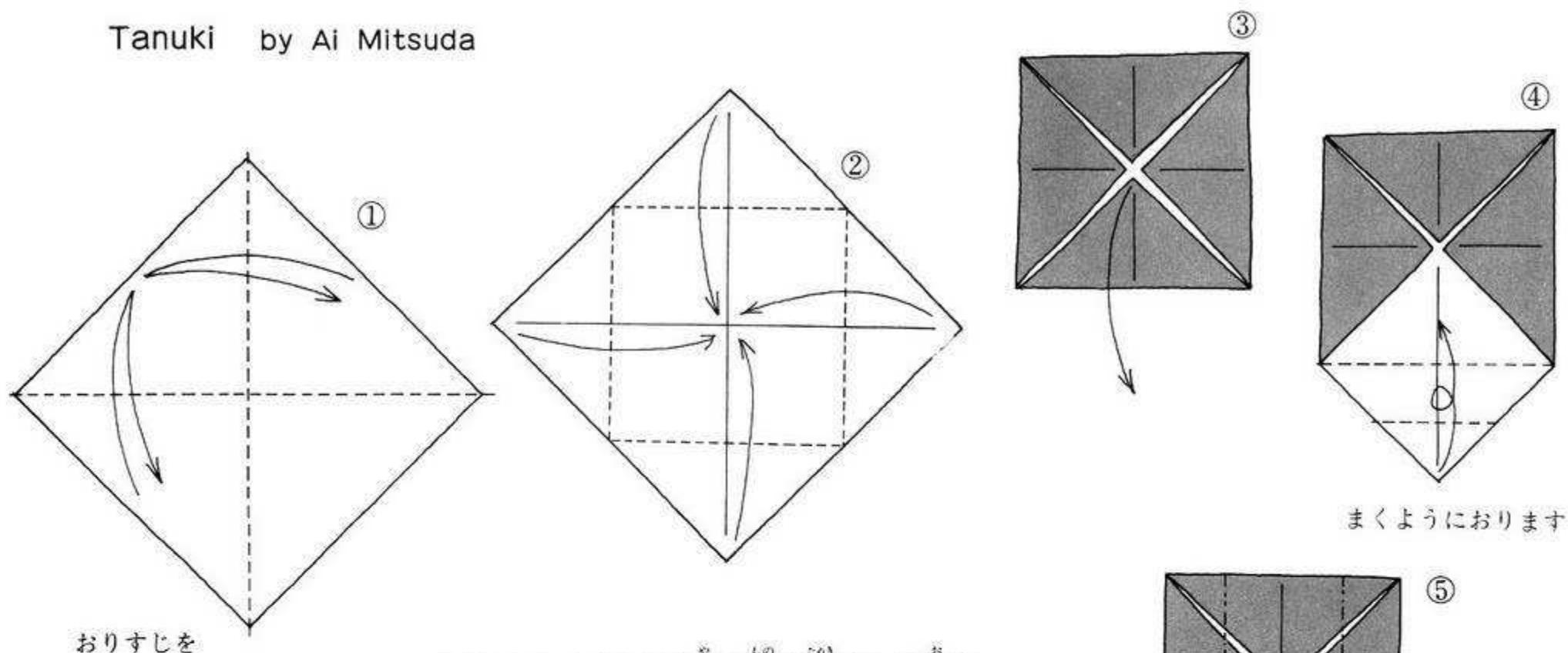


かお
顔をかきましょう。

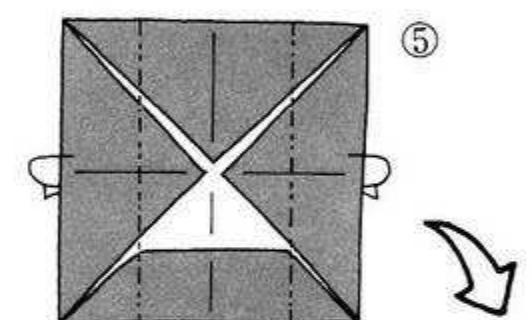
しがらきやき 信楽焼のたぬきさん

満田あい (5才)

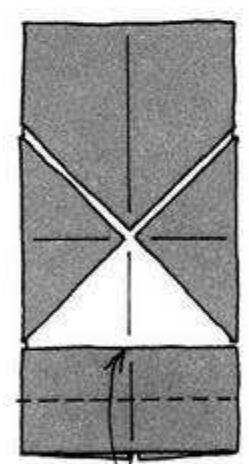
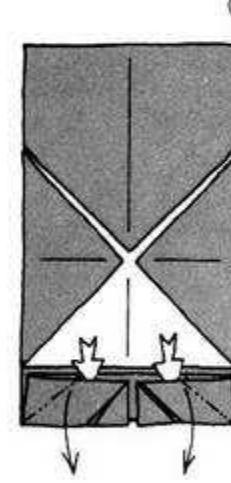
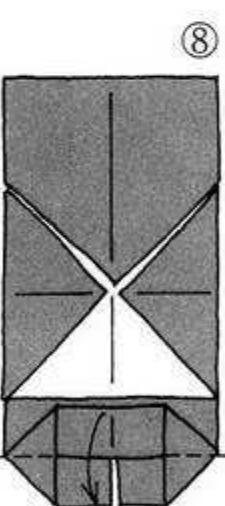
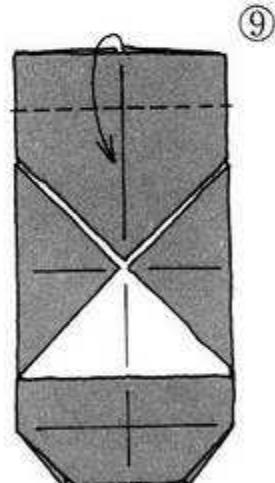
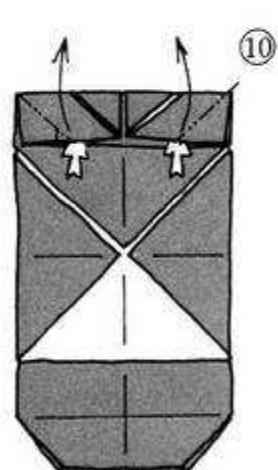
Tanuki by Ai Mitsuda



とてもユーモラスな焼き物の狸さんが折り紙になりました。次のページの写真のように、大福帳や徳利を持たせてもおもしろいですね。この持ち物のアイデアは、あいちゃんのおばあさん満田きくさんによるものだそうです。

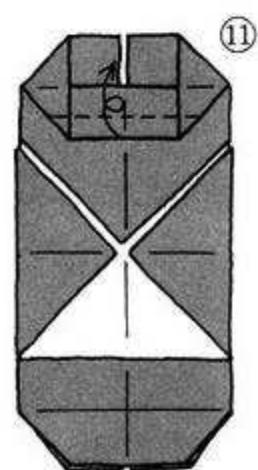


⑥

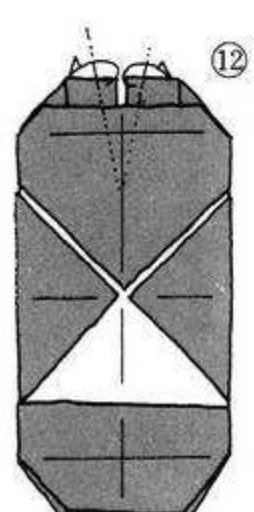


ひらいてつぶします

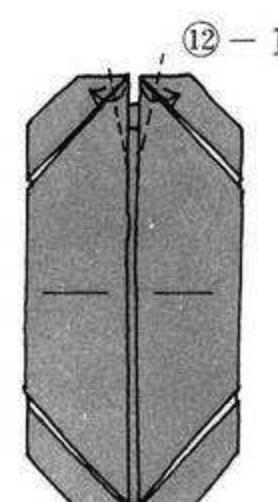
ひらいてつぶします



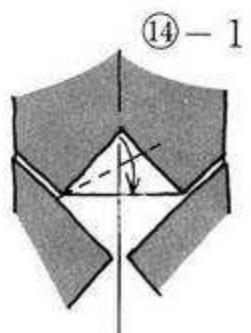
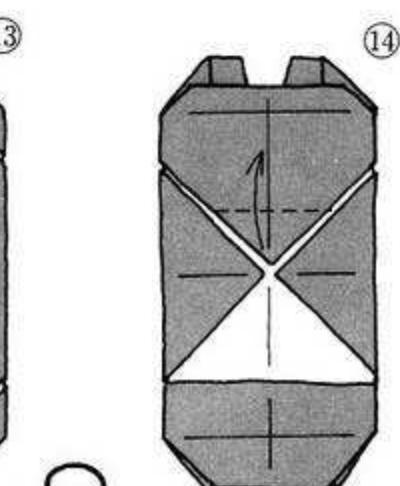
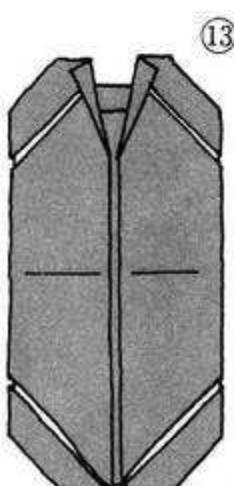
まくようになります



おもてからみたところ



うらからみたところ

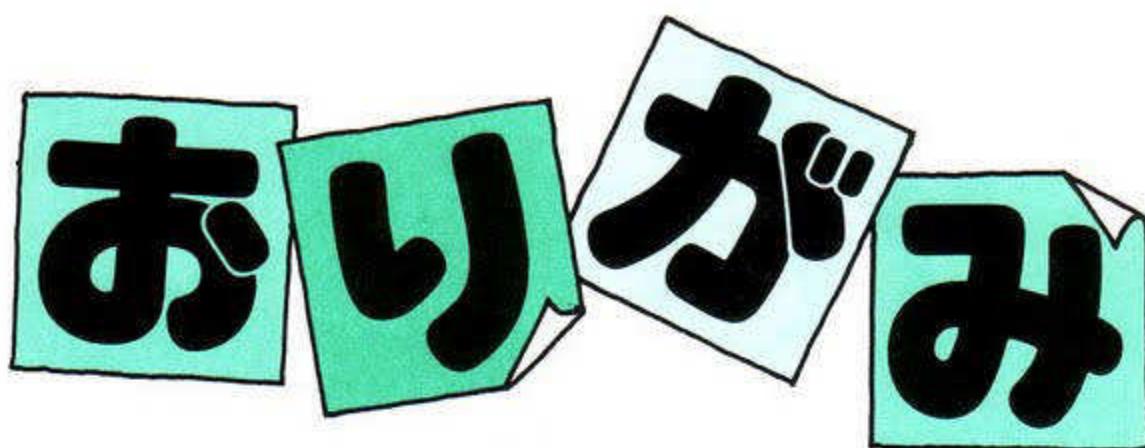
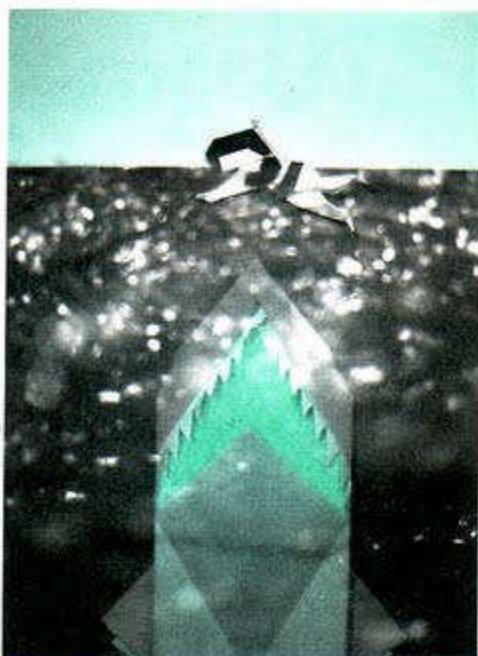




信楽(しがらき)焼——滋賀県南部にある信楽地方で作られる陶器のことです。古くは8世紀ごろからあつたと言われています。壺・雑器・茶器などが知られていますが、この“狸”的置き物などもその一つでしょう。

ひらいて
つぶします

すこしだけ
なかにおりこみます



“ありがとうございます”は、読者の皆さんとの情報交換のページです。作品のこと、折り紙に関したいろいろなお話やご意見など

“昭和56年折り紙シンポジウム”日程決まる

夏が近づくにつれ気になるのが、“折り紙シンポジウム”的日程発表とおっしゃる折り紙ファンや研究家の方もおいでと思ひます。そこで、《昭和56年折り紙シンポジウム》の日程をお知らせします。例年の3部会に、今年は新しく初級講

師のための部会が加わりました。折り紙をより楽しく充実したものとするために、ぜひ、この機会をご利用ください。あなたのご参加をお待ちしています。

なお、日程詳細や参加要項については32ページをご覧ください。

— 海外だより —

——森本林平——

■「当世スペイン折り紙事情」

今年2月に、スペイン折紙協会から送られてきた作品展の型録の中より、ペレス氏のことばをご紹介しましょう。

1枚の紙の奇跡

——1980年11月“バルセロナ世界折紙展”によせて——エルミニオ・ラモス・ペレス

12・3年前には、“折り紙”を知っている人はほとんどいなかった。時折、新聞に折り紙の個展のお知らせといった小さな記事が出たりした程度で、ごく少数の専門家がその存在理由を示すに留まっていた。

——中略——

今日、イスパニア(スペイン)折紙協会が、我々に素晴らしい展覧会を開いてくれたことに対し、私は最大の拍手喝采を贈りたい。そして、好奇心に満ちた人・熱心な人・博学の士、あるいは、ありふれた1枚の紙が秘めた無限の可能性を知らずにここを訪れた人たちなど、すべての人々に入場の道を開きたい。

“折り紙”的巨匠たちの搖籃の地は、遙か東洋の彼方であると信じられ、また、つねにそう言われている。あの魔術的なそのくせ無邪気な“折り紙”的世界の偉大な女性師匠・作家を生んだのは東洋社会の感受性であると言われ、そのことは我我に、我々の古い文化は紙を折り折った

ものを展覧するという類の、紙に対する感受性を前世紀と共に完全に失ってしまったのだということを信じさせずにはおかしい。

掛値なしに確かなことは、今日我々の社会では抵抗し難い、また時には不可解な力をもって折り紙熱が出現していることである。そして、自然界も人生そのものも、芸術も日常的なものも、古いものも偉大なものもはかないものも皆、紙きれの中に表現されるのである。しかも、紙を折ったり広げたりする度に、その中に人生がたぐり寄せられ、ついには他の我々とは別の組織を持つ未知の世界にふさわしいような新しい存在にまで変えられてしまうほどの奇跡が行われるのである。

賢者と幼児は一致する所があり、彼等は共にこの不思議な分野の永遠の象徴である“ウナムーノの小鳥”からこの世界に入り、やがてはより複雑な形に、そして今日熟練者から単なる愛好家までを捕えている我々には明らかに実現不可能と思われる形にまで到達する。

手先を使う労働者のタコのできた手や優美で繊細な手が幼児の手のようにす早く柔軟に動き、紙きれを何かの形に変えていく。しかも、天才の思想が毎日の実生活に変えられ具現化していくように。

私は今、“折り紙”は1枚の紙の奇跡であると言いたい。

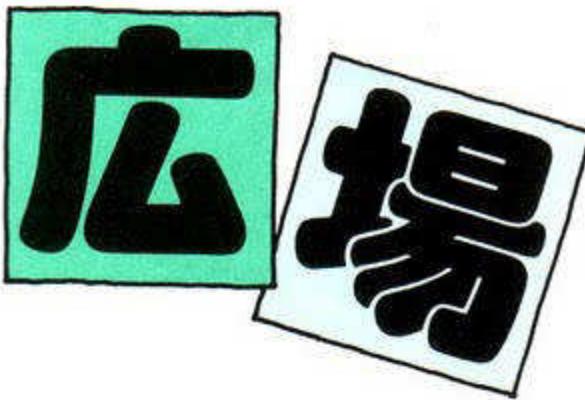


■“日本総合美術北京展”に日本から作品を出品

日本の手工芸美術を中国に紹介する事を目的とした“日本総合美術北京展”が今年の2月10日から12日まで、北京の労働人民文化宮(旧故宮博物館)本殿で開催されました。これは、日本手工芸文化協会、東京都日中友交協会、北京市工芸美術学校などの主催によって行われたものです。

協会では昨年、総会通知をお送りした際に、この展覧会へ出陳を希望する方に詳細をお知らせしました。その結果、折り紙の分野からは、今年の3月号の“おりがみギャラリー”で紹介した作品が出品されました。また、展覧会の飾りつけ、開幕式、レセプションなどをありこんだ中国観光旅行には、日本折紙協会会員の方々や協会関係者など5名を含む、60名の人達が参加しました。

10日には、中国側の中国工芸美術協会会長、北京市副市長、最高裁判所長官などの要人を含む400名の招待客と、日本人60名が見守る中、午前9時に開幕式がスタート。折り紙コーナーの展示スペースは、180cm×45cmのテーブル4台とその後ろの壁面。2台ずつむかい合ったテーブルに置かれた作品の他に、壁面には額や色紙、パンダの折り順を折り紙で折つて示したものなどを展示。くす玉や吊燈は、壁と壁の間の空間を利用して飾られ、見物している人達の目を楽しませました。



サークル活動や、
お寄せください。



1時間程の自由交流の時間には、折り紙教室が人気を集め、中国人の人達が熱心に習っては出来上がった作品をうれしそうに持ち帰ったのが印象的。同日夜6時から始まつた人民大会堂東庁でのレセプションでも、日中交流が和やかに行われ、折り紙の鶴や鳩が飛び交っていました。

—おたより—

8月号(55年度分)の“かきごおり”が、娘の真希(6歳になったばかりです。)の今迄の十八番でした。先日知ったのですが、その“かきごおり”が卒園作品集の中に貼ってありビックリ。保育園の先生が「とてもカッコイ！」と、みんなで思い出の一ページにされたと聞きました。

小さい子どもも、一人で作り上げられる作品がありゴキゲンです。4月号の特集“春”的おはなも、簡単に楽しく組み合わせて、すばらしい作品ができました。あと20日程で娘もピッカピカの1年生!! “おりがみ”と一緒に春が来ました。

ありがとうございました。

(〒606 京都市左京区吉田中阿達町37
土山 光江)

“第4回世界折紙展”作品応募要項！

今夏行われる“第4回世界折紙展”的国内・海外の公募作品について、その応募要項をお知らせします。

内容は次の通りです。折り紙ファンやマニアの皆さん、奮ってご応募ください。

〔第4回世界折紙展作品応募要項〕

出品資格……日本折紙協会会員であること。

※非会員には、出陳料として年会費にあたる6,000円を納入いただき、会員になっていただきます。

※但し、海外の友好団体は、非会員でも出品できます。

出品作品……あなた自身が考案の創作作品に限り、2点までとします。

※作品を2点以上出品希望の場合超過する作品1点につき2,000円の出陳料をいただきます。(但し、審査通過作品のみ。)

大きさ……1点の大きさが、縦30cm×横30cm×高さ30cm以内である事。

※基準を超える場合は、展示をお

断りすることもあります。

紙質……自由

申込方法……雑誌“おりがみ”(本誌)の巻末に添付の申込書に必要事項を記入の上、出品作品とともに送付または搬入してください。

作品締切……昭和56年5月30日(土)必着のこと

搬入場所……日本折紙協会事務局

〒102 東京都千代田区五番町12
ドミール五番町1-096
TEL 03-262-4764

※休業日は、日・祝と第1・3土曜。

作品審査……日本折紙協会の委嘱する審査員による審査を通過した作品のみ展示します。

その他……応募いただいた作品は、原則として返送いたしますので、ご了承ください。

※なお、特に返送ご希望の作品はお申し出ください。但し、返送費用は出陳者がご負担ください。

問合せ……搬入場所に同じ。

今月号に作品などが掲載されている皆さんです。



内山興正 (〒616)

京都府宇治市木幡中村13 能化院

高木 智 (〒606)

京都市左京区下鴨泉川町36

桃谷好英 (〒573)

大阪府枚方市楠葉野田3-30-5

川村 岩 (〒604)

京都市中京区高倉通り御池上ル

Mr. Martin Wall

I56 Lonsdale Drive Enfield, Middlesex,
ENGLAND

木村良寿 (〒125)

東京都葛飾区亀有3-33-3

上野康男 (〒182)

東京都狛江市東野川3-17-3-209号

大橋皓也 (〒177)

東京都練馬区東大泉915-2

齊藤有子 (〒110)

東京都台東区谷中1-1-19

菅野千晶 (〒273)

千葉県船橋市行田町15-4

船橋行田住宅5-504

満田あい (〒603)

京都市北区上賀茂高繩手町64-1

沖野和子 (〒590-04)

大阪府泉州郡熊取町小垣内218-307

長谷川太市郎 (〒734)

広島県広島市丹那町14-3

晴和ポート201号

作品募集中

雑誌“おりがみ”的これから予定をお知らせします。テーマは下記ですが、応募作品の条件として、《10~15行程で折れる子ども向きの作品》をご考慮ください。なお、編集の都合上、作品の到着が掲載予定期号の発行3ヵ月前までとなるようお願いいたします。

(テーマ以外の作品については、行程数や締め切り日などの制約はありません。)

- 8月号…恐竜・海の動物(生物) 5/15日締め切り
- 9月号…虫 5月末 リ
- 10月号…あそべるおりがみ 6月末 リ
- 11月号…あままごと・インテリア 7月末 リ
- 12月号…クリスマス 8月末 リ

NOA ありがとうございます〜

ここでご紹介する作品は、NOAの会員の皆さんから寄せられた
創作作品です。

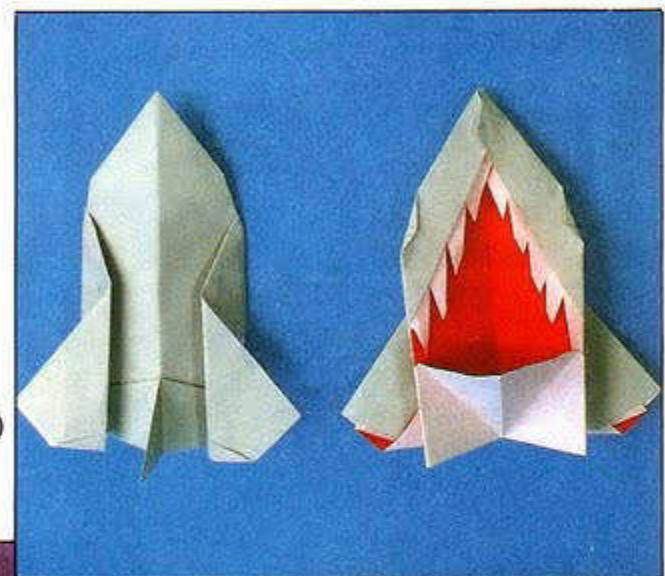
みんなすばらしい作品ばかり。あなたもぜひ参加してください。



クワガタ（西川誠司）



あさげちゃん・女の子・男の子（石橋美奈子）



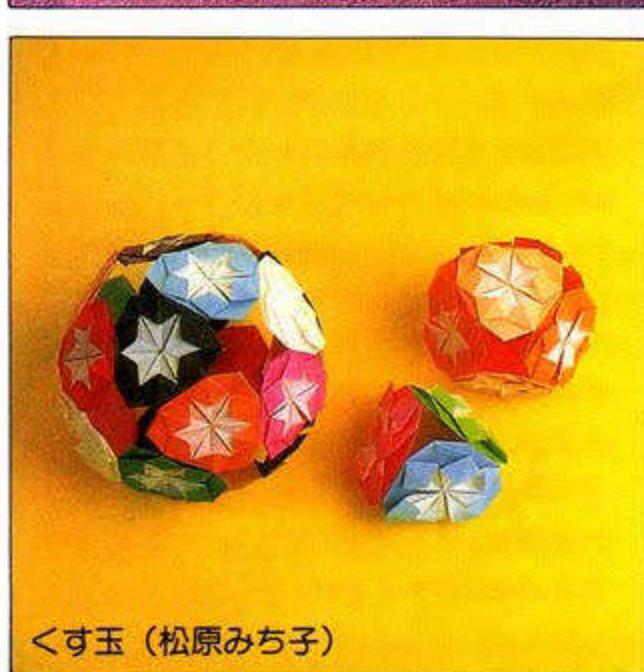
鳩（高橋吉永）



チョウチンアンコウ・ジョーズ（木村良寿）



犬（江田くに子）



くす玉（松原みち子）

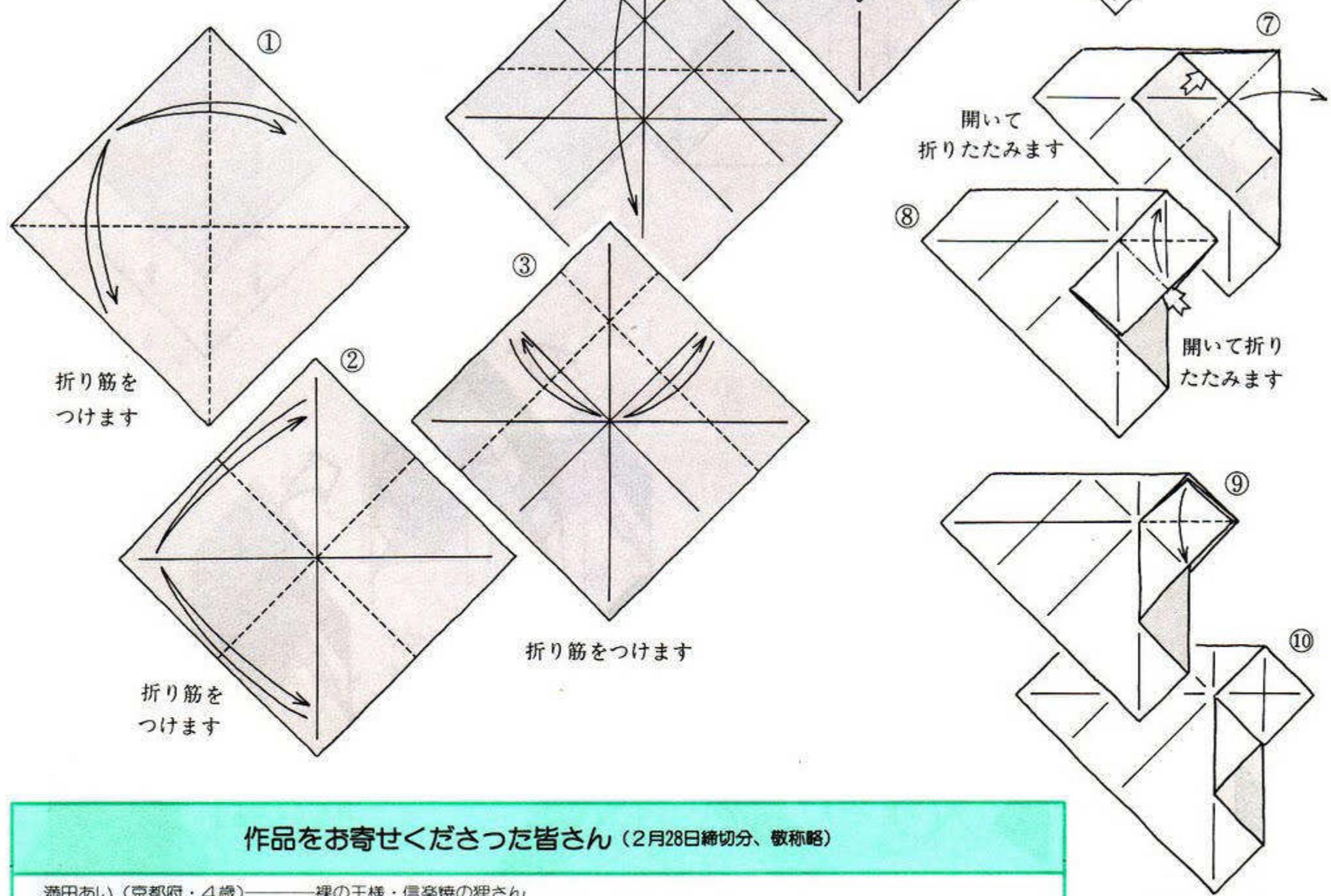


あつかんべー（沖野和子）

あつかんべー

沖野和子

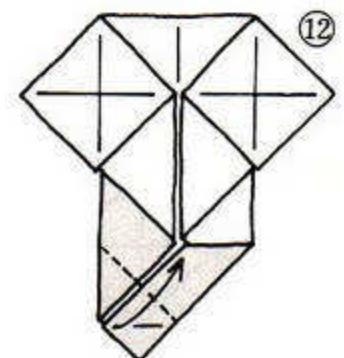
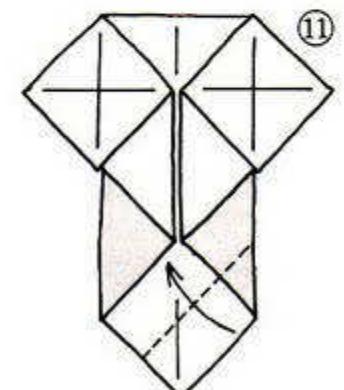
Akkabanē by Kazuko Okino



作品をお寄せくださいました皆さん（2月28日締切分、敬称略）

- 満田あい（京都府・4歳）——裸の王様・信楽焼の狸さん
- 満田きく（京都府）——ひまわり・タリア・灰皿
- 石橋美奈子（大阪府）——おさげちゃん・くす玉・男の子（ふみ君）
- Peter J Shirima (タンザニア) — ピストル・箱・ボート
- Eric Kenneway (イギリス) — バスケット
- Paul Jackson (イギリス) — 魚・荷車・馬・コップ・顔・カメラ
- Martin Wall (イギリス) — 本・舟
- David Brill (イギリス) — 星・ワシとネズミ・ゾウ・キリン
- John Cunliffe (イギリス) — ベリコット (ベリカンのマスコット小物入れ)
- Antony Brand (イギリス) — 入れ歯・木
- Max Hume (イギリス) — バスケット・カエル
- 西川誠司（奈良県）——(羽ばたく・飛ぶ・水上の)大白鳥・ツバメ・モアイ・ピラミッド・スフィンクス・クワガタ
- 高橋吉永（新潟県）——こけし2種・鳩・かたつむり・富士山
- 中川邦治郎（東京都）——かぶと12点
- 米須清忠（神奈川県）——六角テーブル・八角テーブル・ピラミッド・アヤメ・エンゼルフィッシュ・トンボ・ベンギン
- Lore Schirokauer (アメリカ) — クジャク
- 斎藤有子（東京都・小1）——うさぎさん（赤ずきん）
- 江田くに子（東京都・小3）——犬
- 長谷川太市郎（広島県）——ワニ・黒鳥（コブのある白鳥）・パンダ
- 木村良寿（東京都）——アンコウ・タコ
- 曲 清燕（中国）——入れ物
- 河瀬 豊（東京都）——あしたのジョー
- 沖野和子（大阪府）——熱帯魚・子犬・あつかんべー・遠くの山・妖精
- 三谷 幸（大阪府）——三猿
- 松原みち子（京都府）——くす玉3種
- 田中穂憲（石川県）——クジャク（紅孔雀）
- 染谷淳一郎（茨城県）——ほうきに乗った魔法使い
- 染谷真人（茨城県・3歳）——女の子

反対側もおなじ



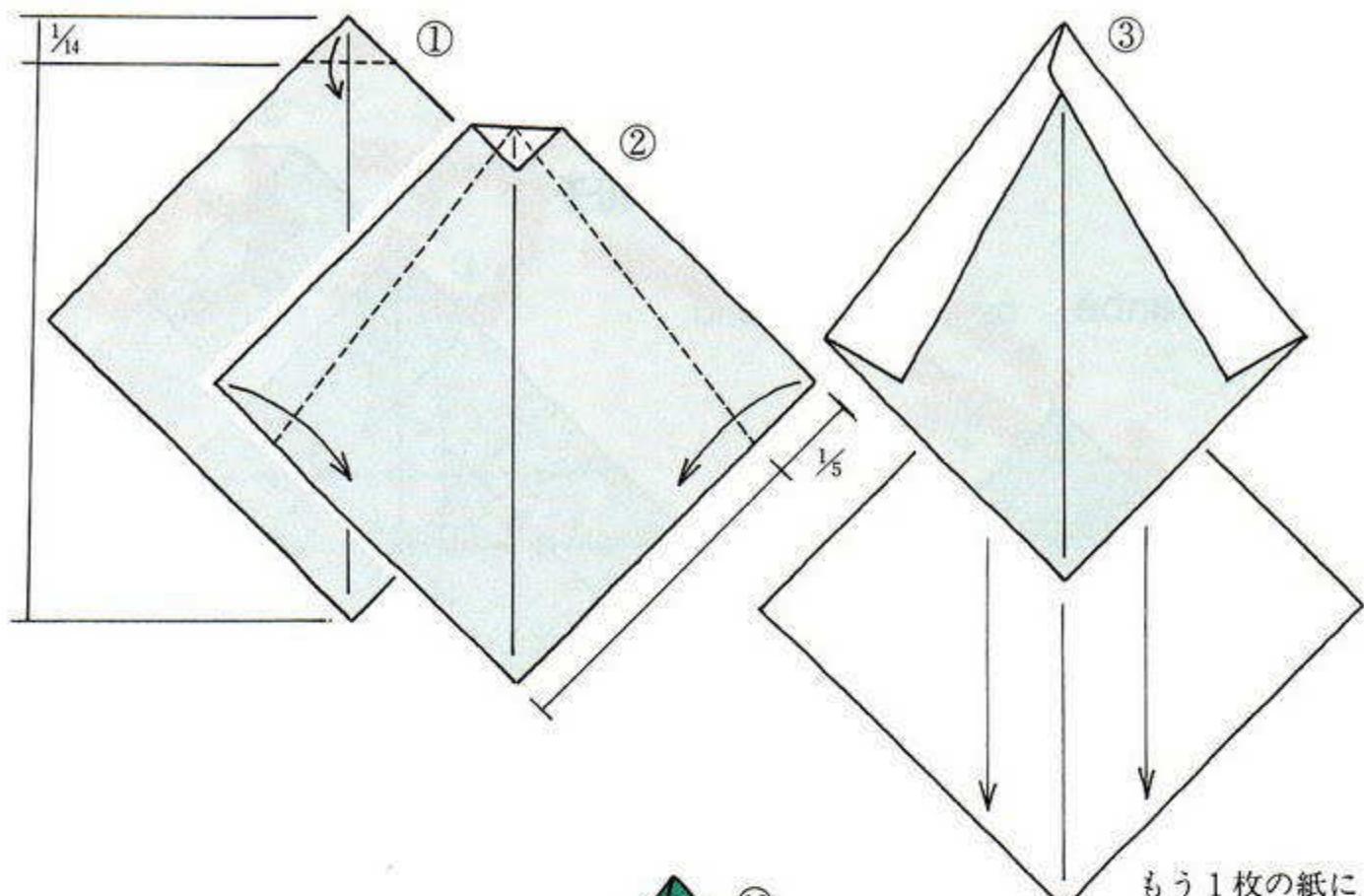
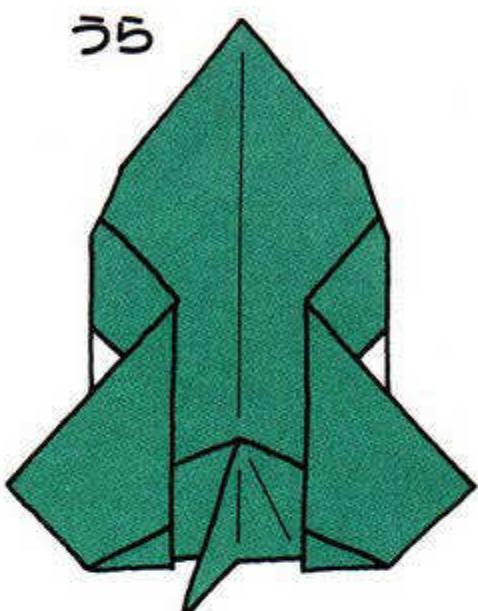
26ページにつづく

ジョーズ

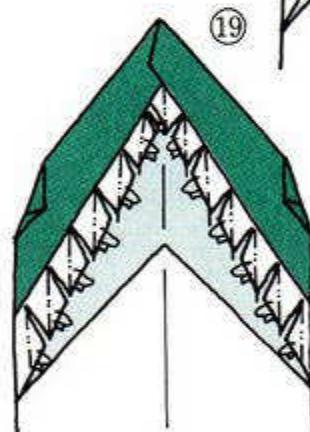
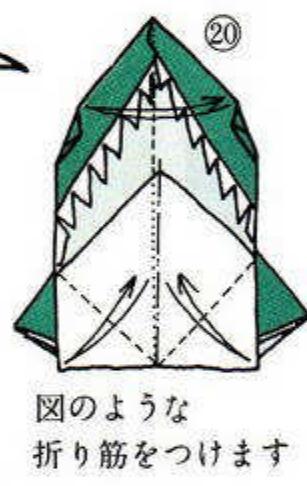
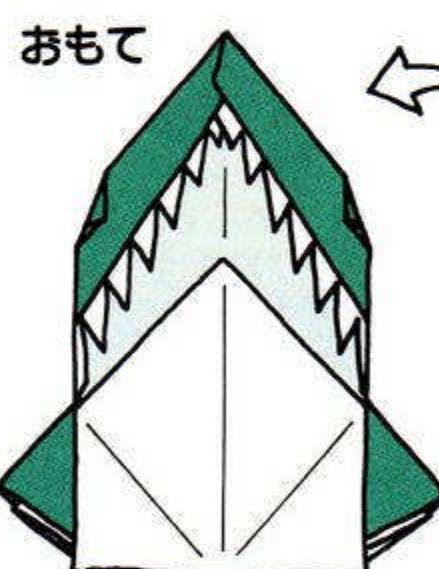
木村良寿

Jaws

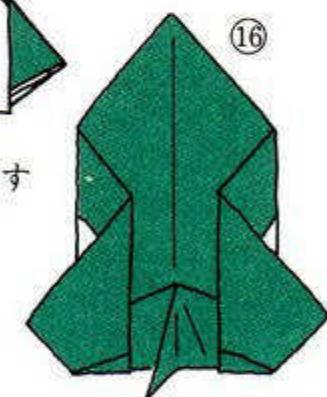
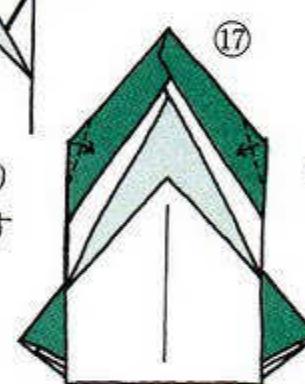
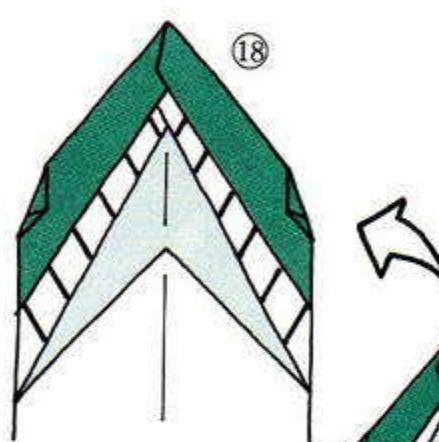
by Yoshihisa Kimura



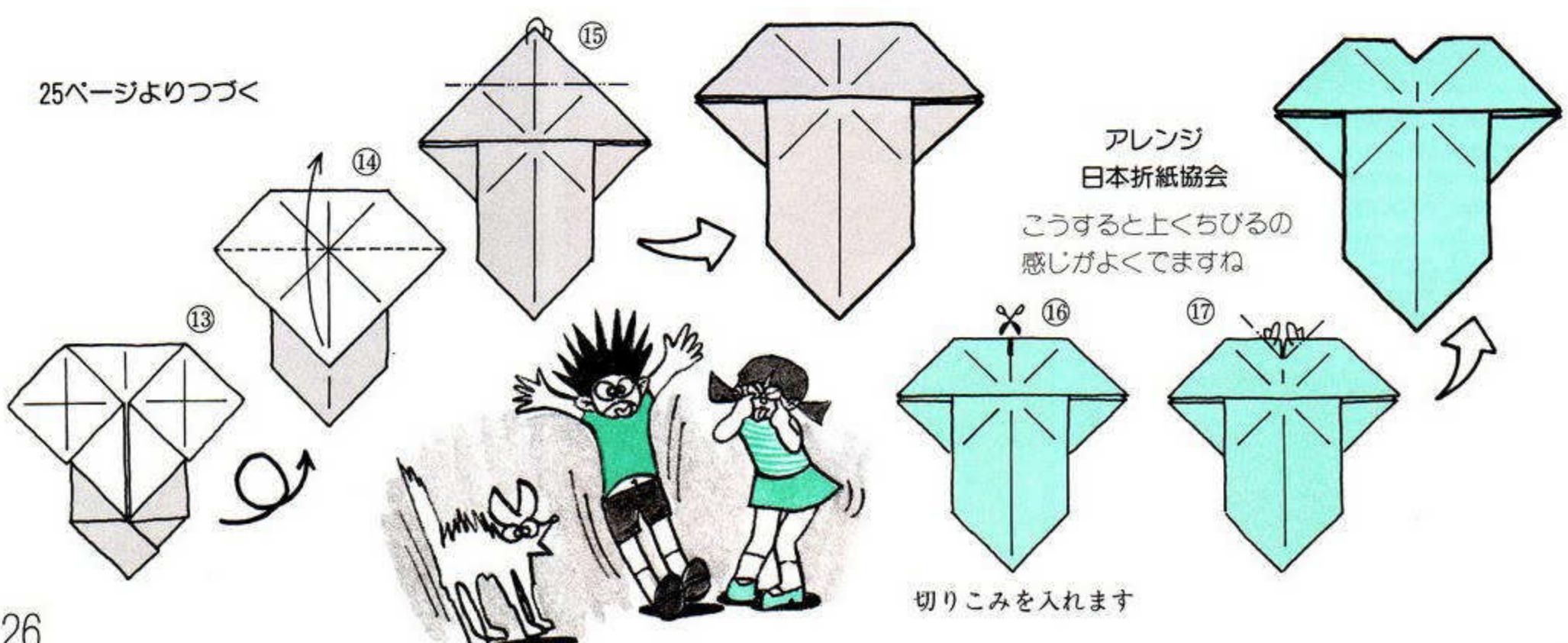
もう1枚の紙に重ねます



それぞれ向こう側に折ります

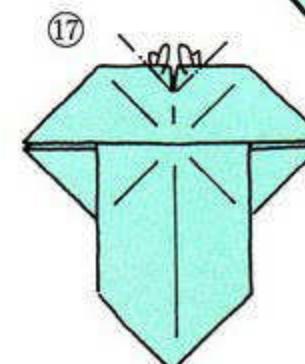
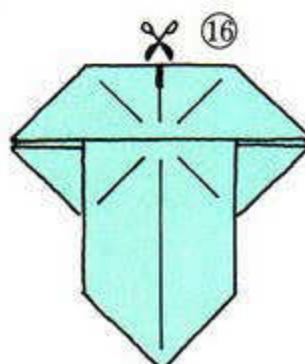


25ページよりつづく

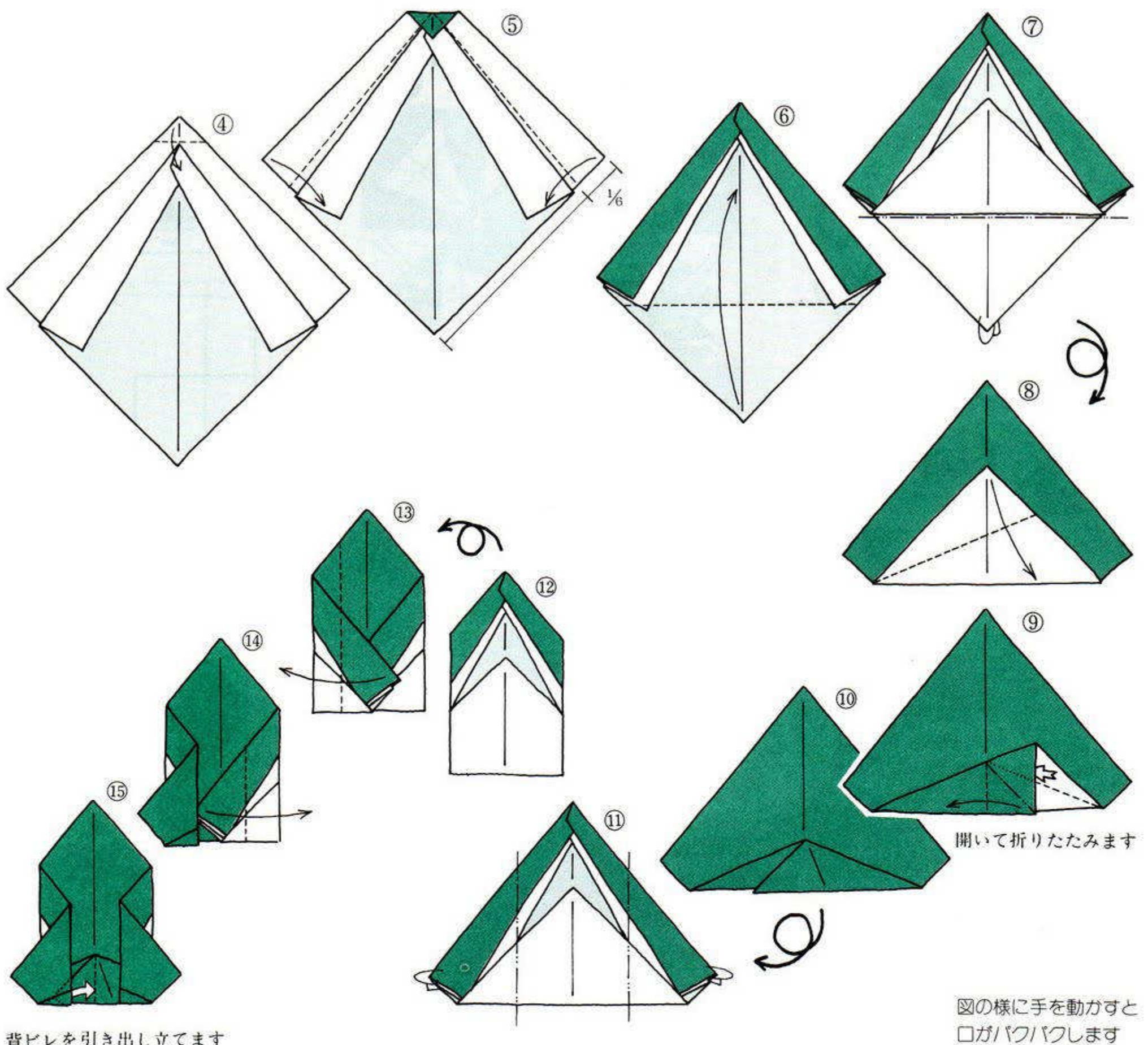


アレンジ
日本折紙協会

こうすると上くちびるの
感じがよくでますね



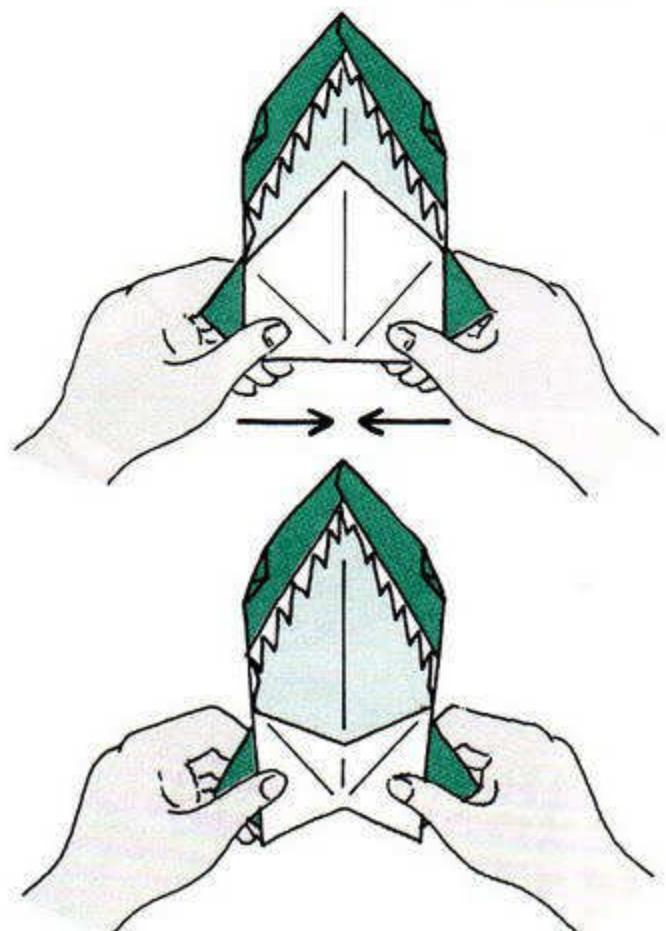
切りこみを入れます



皆さんからの作品をお待ちしております

- 正方形などの単純な形で折った作品であること。
- 必ず創作であること。(ただし伝承作品の新しい感覚での利用法なども含めます。)
- 応募作品にはできるだけ折り図、または折り順を示すものをそえてください。
基本形から始められるものでしたら、その基本形からで結構です。
- 作品は同じものを2点送ってください。
- 応募作品のうち特に良いと思われるものはこの雑誌で紹介し、できるだけ折り
図ものせていくたいと思います。
- 応募作品は返却しませんが、作品と折り図は協会で、一定期間大切に保存いた
します。
- あて先…〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096
日本折紙協会 編集部

*電話番号、年齢を必ずお書きください。



海外の折り紙

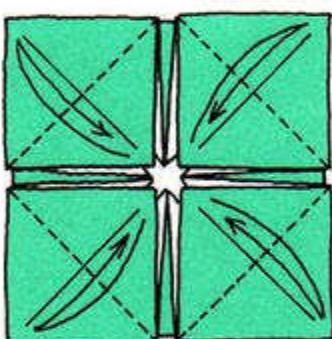
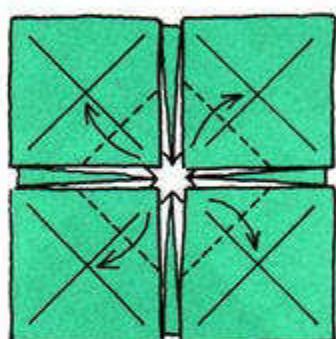
入れもの

曲 清燕（中国）

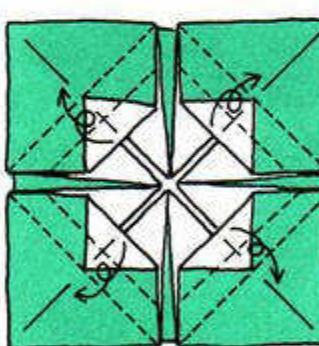
Bowl

by Ku Chin Yen (China)

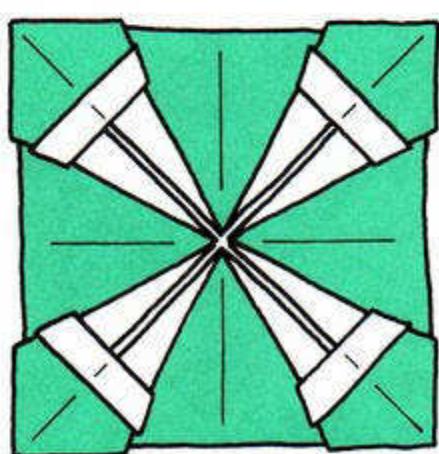
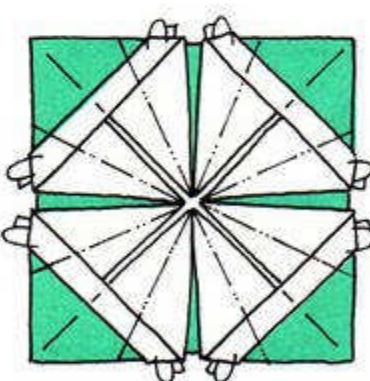
本体



折り筋をつけます



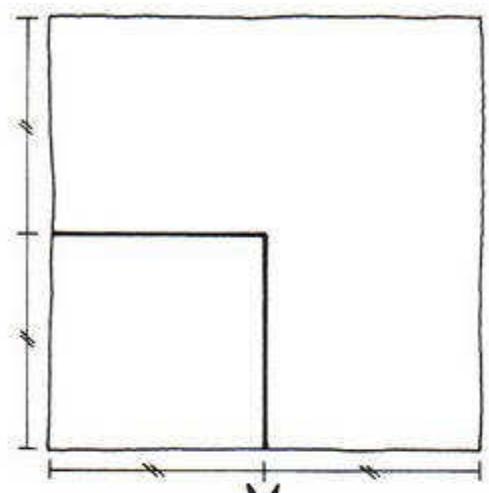
巻くように折ります



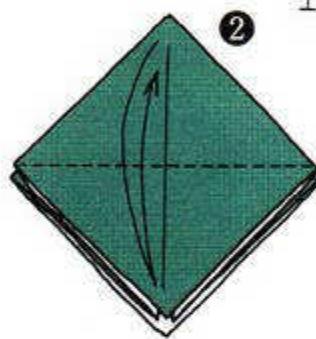
この作品は、2月に北京で開かれた“日本総合美術展覧会”の会場で折っていただいたものです。汗をふきふき、それでも楽しそうに折ってくださった様子から、かなり熱心なオリガミアンとお見受けしました。

飾り

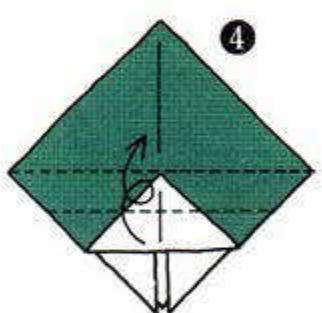
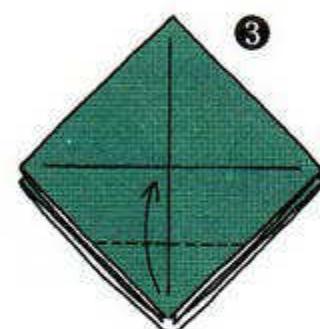
1



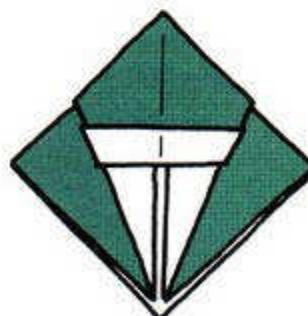
切りとります



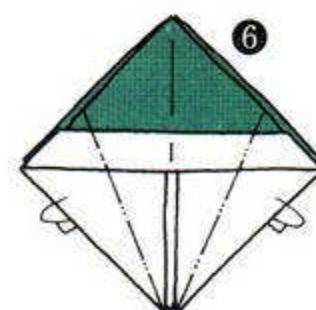
正方基本形より
折り筋をつけます



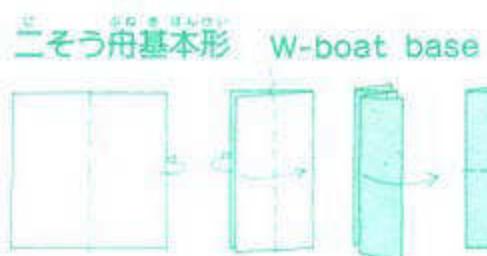
巻くように折ります

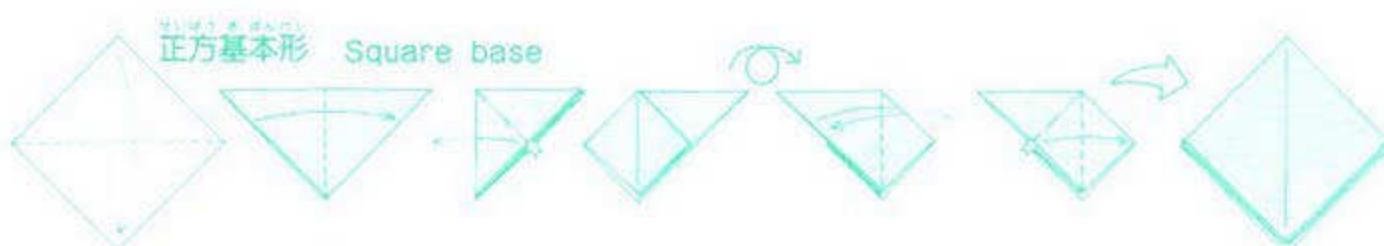


同じものを
4枚つくります

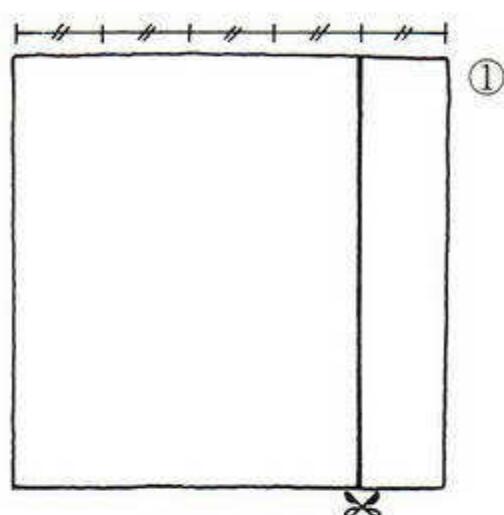


折り筋をつけます

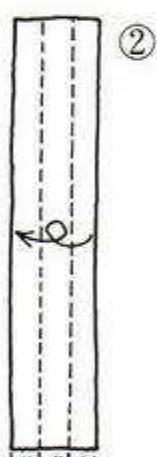




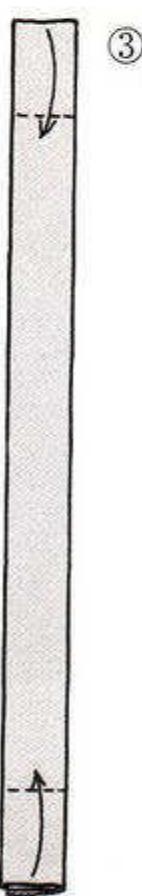
取っ手



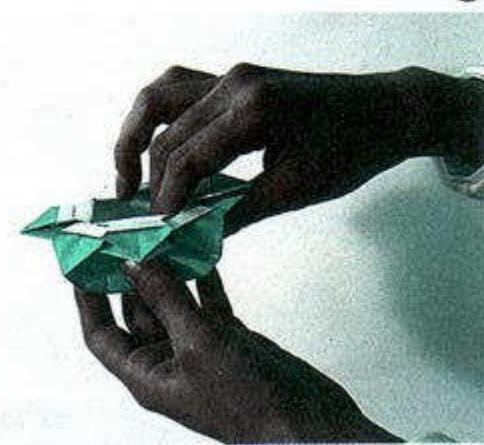
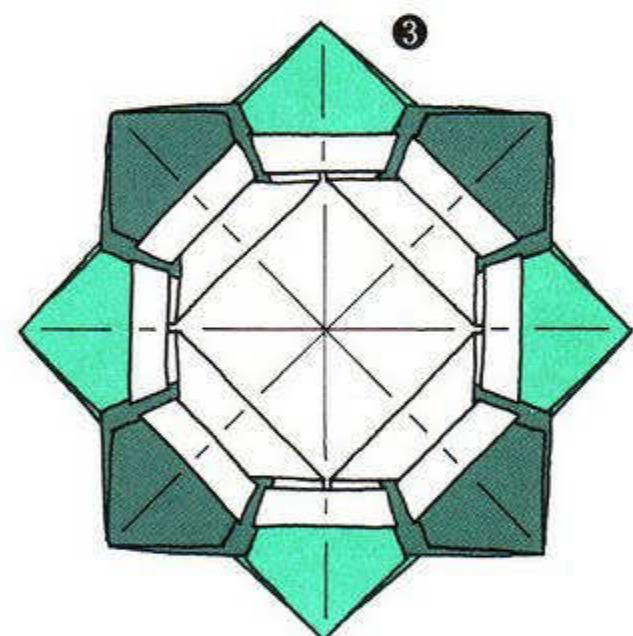
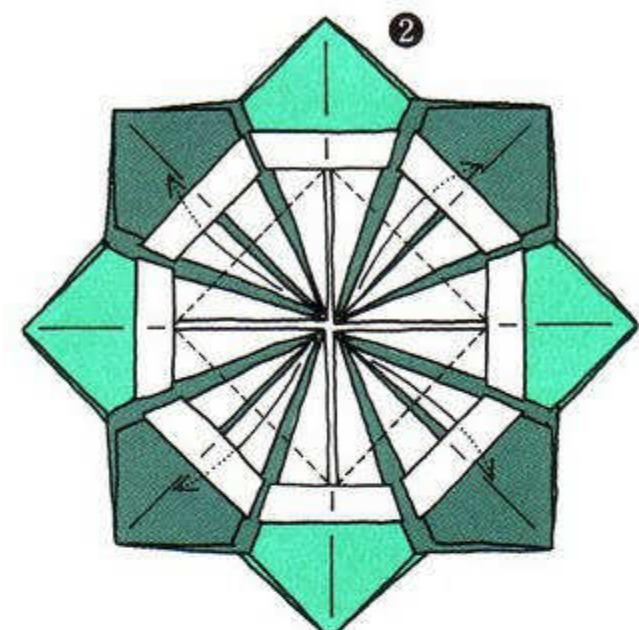
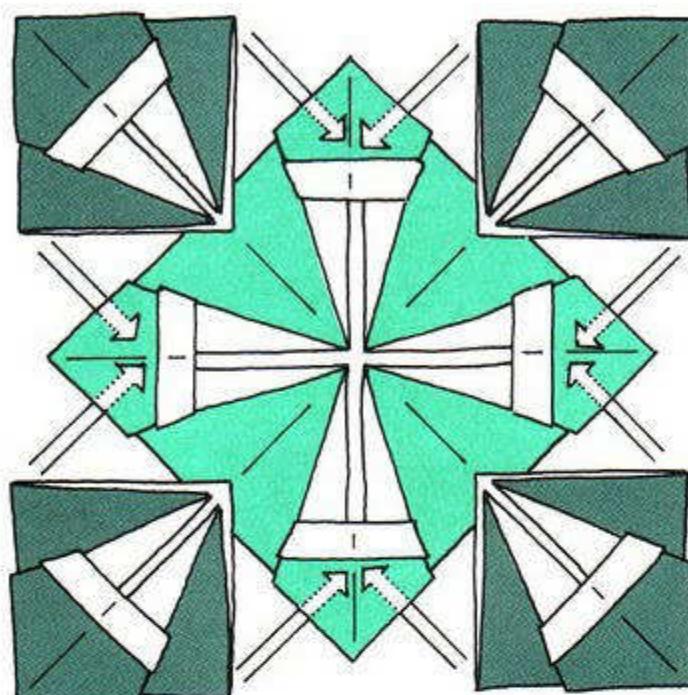
切りとります



巻くように
折ります



組み合わせ方

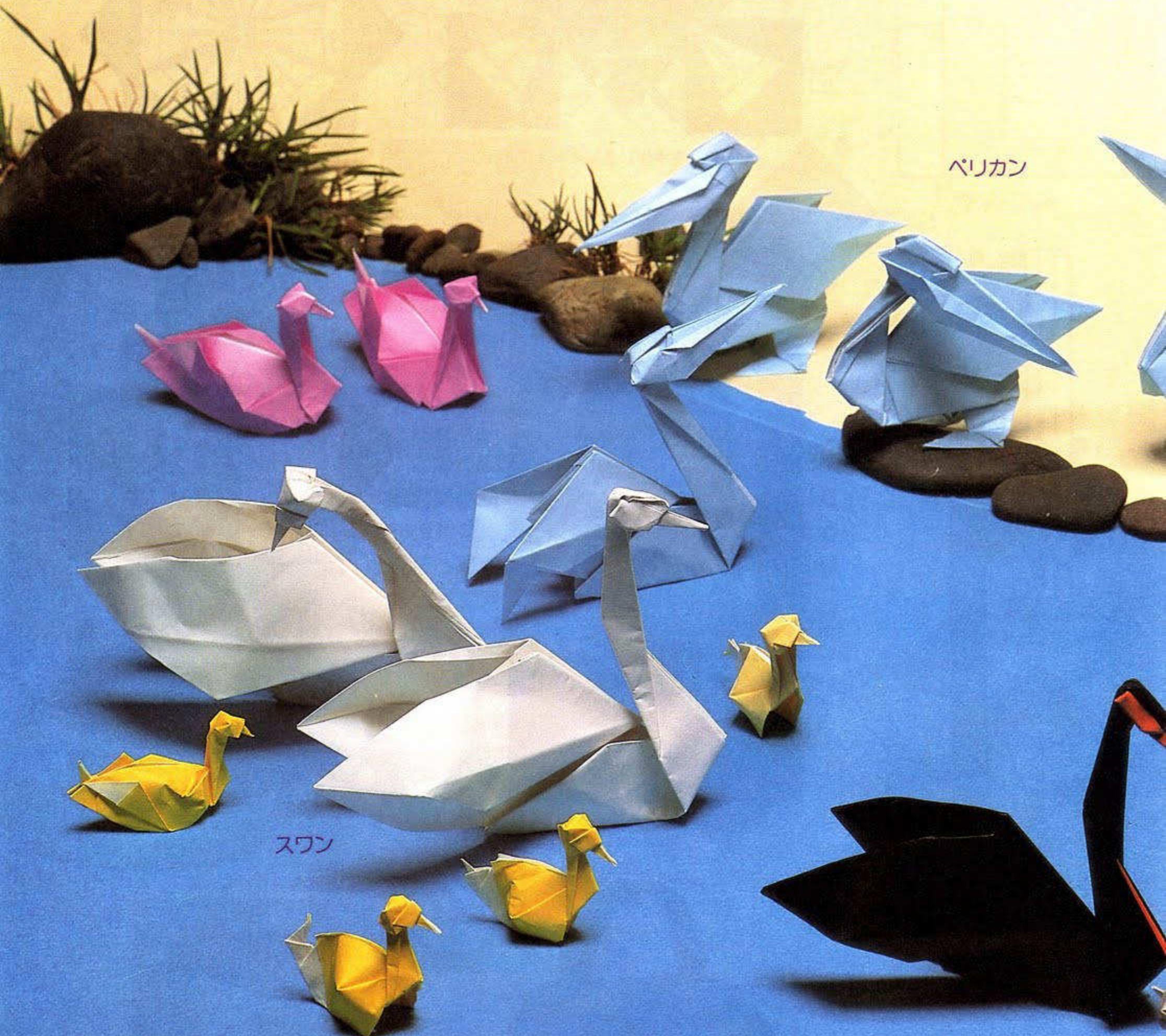




おりがみギャラリー No.14

鳥の楽園

長谷川 太市郎



ペリカン

スワン

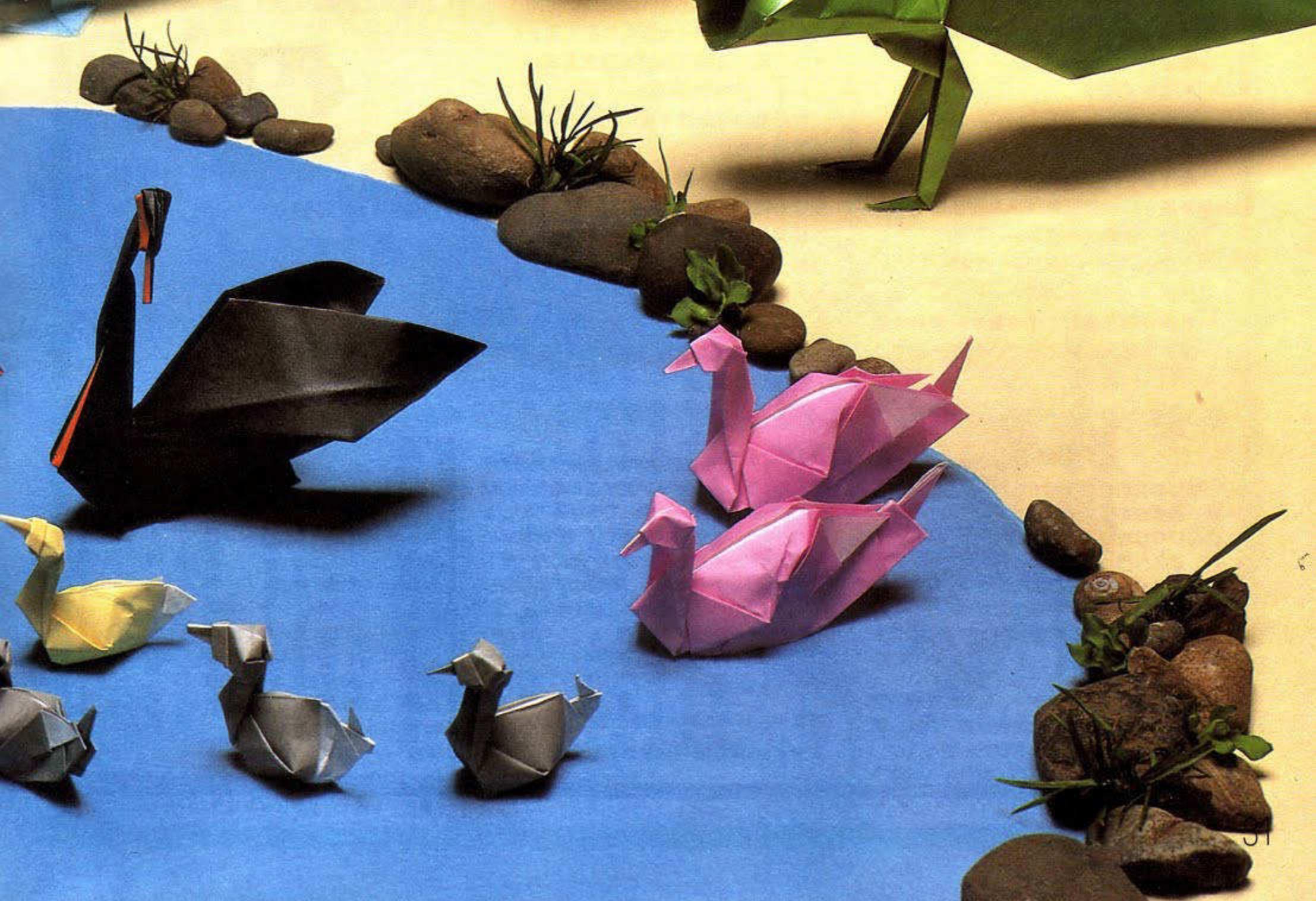
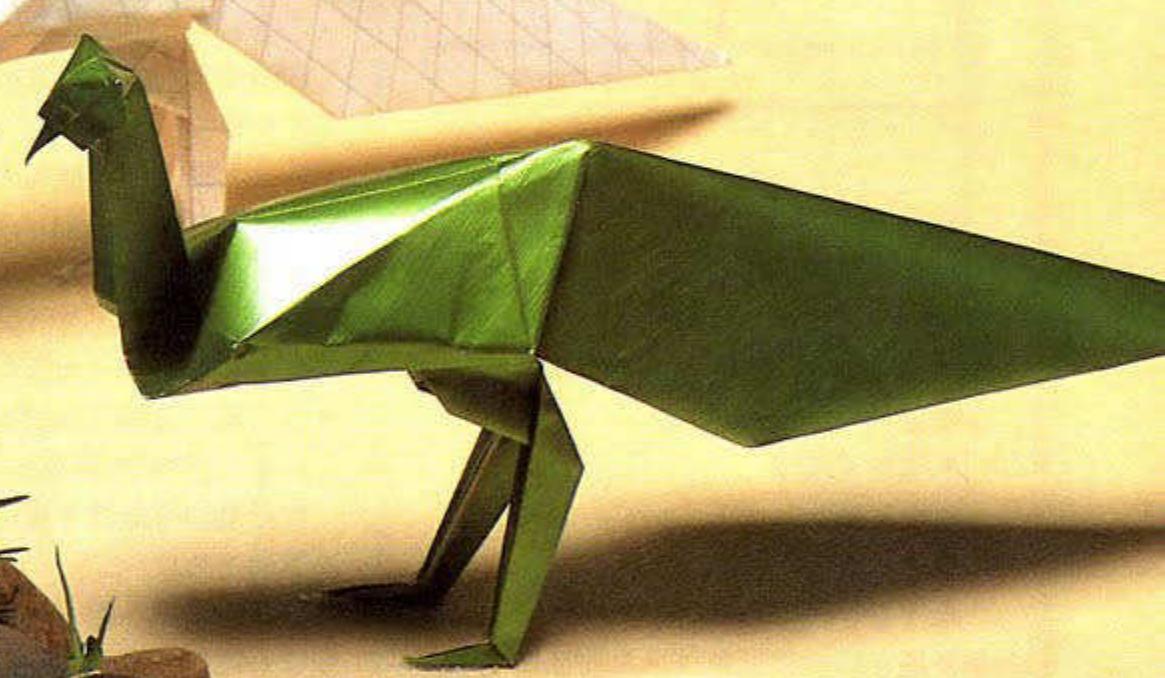
ブラックスワン

「おりがみギャラリー」は、ファンの皆さんに少しでも多くの作品を楽しんでいただこうと企画されたコーナーです。ここでご紹介する作品はいずれも大作ばかり。したがって、各々の作品に関する折り図などの掲載はしておりません。目で見る〈鑑賞のためのコーナー〉を十分お楽しみください。

小鳥



クジャク



シンポジウム日程決まる！

年に一度の折り紙愛好家や研究家の集いの場として好評の“折り紙シンポジウム”的日程と詳細が発表になりました。

場所は温泉で全国に名高い熱海、しかも、最近では珍しくなった日本庭園を持

つた和風旅館「銀月」です。

日本ムード溢れる環境で開かれるオリガミアンの集いに、ぜひ、あなたもご参加ください。要領は下記のとおりです。

昭和56年度“折り紙シンポジウム”

日程および参加要項

《開催日》 7月31日(金)～8月2日(日)

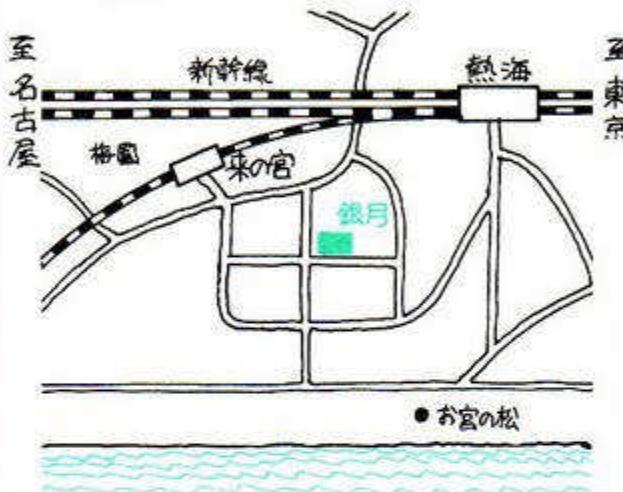
《場所》 旅館・銀月

熱海市福道町1-8

TEL (0557) 82-0202 (代)

(※伊東線、来の宮駅から徒歩3分。)

(※熱海駅からタクシーで5分。)



日 程

● 7月31日(金)

○受付……12:00～13:00 (現地集合)

※昼食はすませておこしください。

○開会……13:00

※理事長挨拶

※役員紹介

※オリエンテーション

○全体会……14:00～17:00

※第4回世界折紙展出品作品紹介実技

○入浴・休憩……17:00～18:00

○夕食……18:00～19:00

○懇談……19:00～

※折り紙を通じての交歓を、各自の部屋または大広間でしていただきます。

○宿泊……数人ずつ1部屋

※個室ご希望の方は追加料金をいただきますが、10畳位の部屋が多いため宿泊者が多い場合は、ご希望に沿えないこともあります。

● 8月1日(土)

○朝食……8:00～9:00

○部会……9:00～12:00

※部会は4室を使用して次の4部会にわかれます。

1. 幼少年教育部会

壁面装飾を中心とした幼児や学童の指導について

座長…重松祥司 (世界文化社編集長)

サブ…松原千恵子 (“おりがみ”編集長)

2. 初級講師部会

初級講師資格取得者および、取得希望者のために

座長…大橋皓也 (福島大学教授)

サブ…黒岩琢磨 (NOA事務局長)

3. 団体活動部会

各地における普及活動について

座長…木下一郎 (大阪支部副支部長)

サブ…原 良橋 (出雲支部支部長)

4. 創作活動部会

折り紙の可能性を常に追求しているマニアのために

○座長…熊坂 浩 (神奈川大学教授)

サブ…桃谷好英 (大阪府立大学助教授)

○昼食……12:00～13:00

○部会……13:00～17:00

○入浴・休憩……17:00～18:00

○夕食(懇親会)…18:00～20:00

※懇親会後の交歓の場として大広間を使用します。

● 8月2日(日)

○朝食……8:00～9:00

○全体会……9:00～12:00

※各部会毎の研究発表と、協会からの報告を行います。

○解散……12:00

※解散後、希望者は東京都伊豆山老人ホームを訪問、同ホーム折り紙クラブとの交歓を予定しています。

《参加費用》

※いずれの場合も、食事代・懇親会費・借室料・資料費等を含んでいます。

1. 宿泊の場合

会員…20,000円 非会員…25,000円

2. 地元で宿泊の必要のない場合

会員…13,000円 非会員…18,000円

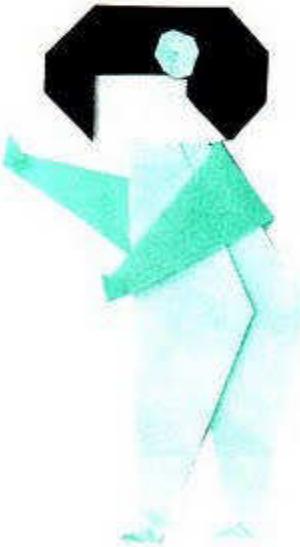
※なお、当日ご入会の方も会員扱いといたします。

※都合で全日程出席不可能の場合でも事務の煩雑を避けるために、参加費用の一部払い戻しはいたしません。

《参加お申し込み方法》

巻末とじこみの振替用紙裏面の備考欄に「シンポジウム申し込み」と記入の上参加希望部会名と性別を明記して、内金お一人につき3,000円をご送付ください。

なお、誠に勝手ながら会場の都合により、定員の60名に達し次第受付を締め切らせていただきますので、お申し込みはお早めにお願いいたします。



編集後記

はじめて訪れた中国では、広くて静かな北京、活気があって暖かい上海、そして蘇州はのんびりした田舎、といった印象を受けました。どこへ行っても、人と自転車の多いのには驚かれます。団体旅行のため、自由行動の時間がなかったのは残念ですが、1回だけ夜の北京の街を一人で散歩した事は、今でも忘れられません。(きよ)

6月4日は虫歯予防デー。「虫歯」は現代病ともいわれるそうで、歯医者は連日満員。私もそのうちの重症患者。されど、アイスクリームを(かまことに)ペロペロ、あせんべをほそぼそ食べて完治する日を待っています。(ゆう)

「5・6・7・8月、“おりがみ”今年の夏のカラーはエメラルドグリーンです。」化粧品のCM風に申ばばこう言った事にでもなるのでしょうか。しかし、作品によっては“赤”的欲しいものだって出てくるんですね、あのガーテンの“あっかんべー”なんか、映画の「エクソシスト」風になってしまふのですもんね。

クヤシイ~~~。(ち)

イラスト——青木 一

写真——杉本広司・松原千恵子

デザイン・折り図——日本折紙協会

※本誌よりの無断転載を禁ず。©日本折紙協会

おりがみ第7巻第7号 通巻70号

1981年6月1日

発行——日本折紙協会

発行人——佐野康博

編集人——松原千恵子

スタッフ——高尾京子・堀 桂子

住所——〒102 東京都千代田区五番町12番地
ドミール五番町1-096

電話——03(262)4764(代)

印刷——株式会社東京印書館

用紙——北越製紙株式会社

定価——500円(送料55円)

※乱丁・落丁のときはお取り替えいたします。

《 ありがみ 》

バックナンバーのお知らせ

既刊紹介 (在庫分)

品切れ近し



1979年(昭和54年)

8月号 通巻47号
10月号 通巻49号
12月号 通巻51号

1980年(昭和55年)

2月号 通巻53号
6月号 通巻57号
7月号 通巻58号
8月号 通巻59号

1981年(昭和56年)

1月号 通巻64号
2月号 通巻66号
3月号 通巻67号
定期 各500円
増刊号 通巻55号
定価 400円



1975年(昭和50年)

10月号 通巻2号
定価 500円

1977年(昭和52年)

2月号 通巻9号
定価 380円

1976年(昭和51年)
6月号 通巻5号
8月号 通巻6号
定価 500円

◆通巻ナンバーが、22から45に飛んでいるのは、発行元の移行による通巻計算の違いのため、欠番ではありません。

なお、通巻1・3・4・7・8・10・17・45・55の各号(カラー版9種)と、46・48・50・54・56(モノクロ版5種)の各号は品切れとなりました。

◆バックナンバーをお申し込みの時は、巻末にとじ込みの郵便振替用紙に、ご入用の号数と冊数をご記入の上、誌代に送料を添えてご送金ください。当方に到着次第、雑誌をお送りいたします。

◆送料は下記です。(但し、2月末日現在)

通巻2~22号(書籍小包扱)

1冊 200円 2冊 250円 3・4冊 300円 5・6冊 350円
7・8冊 400円 9・10冊 450円 11・12冊 500円

通巻45~55号(第3種郵便物扱)

1冊 60円 2冊 80円 3冊 95円 4冊 115円 5冊 135円
6冊~15冊は書籍小包扱いと同額です。

通巻57~62号(第3種郵便物扱)

1冊 55円 2冊 70円 3冊 85円 4冊 100円 5冊 115円 6冊 125円

7・8冊 350円 9~11冊 400円 12~15冊 450円 16~18冊 500円

*上記以外の冊数の場合は、普通小包となりますのでご注意ください。12冊まで3kg、16冊まで4kg、21冊まで5kg、26冊まで6kg。尚、郵便料金値上げにより、送料が変更になることがあります。

在庫僅少

品切れ



在庫僅少 在庫僅少

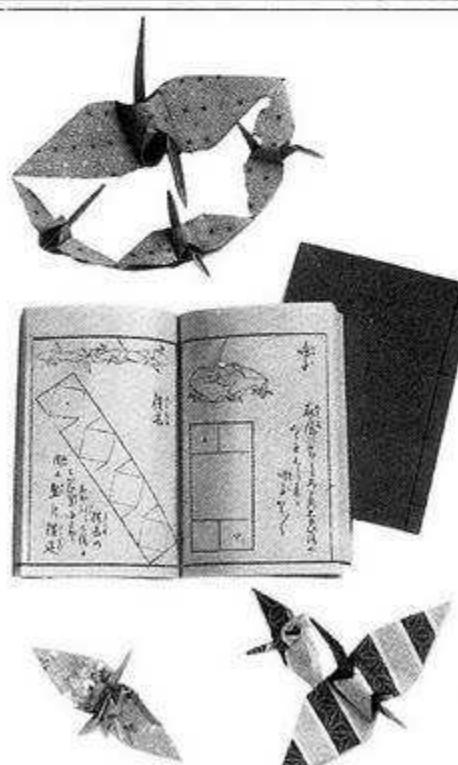
品切れ近し
表紙に少々難あり

1977年(昭和52年) 1978年(昭和53年)

6月号 通巻11号
8月号 通巻12号
10月号 通巻13号
12月号 通巻14号

1979年(昭和54年)
2月号 通巻21号
4月号 通巻22号
定期 各 380円

復刻版



「千羽鶴折形」

寛政九年(江戸時代・西暦一七九七年)京都の元・吉野屋為八の手によって出版された「千羽鶴折形」を一九七六年に日本折紙協会が復刻したのがこの本です。サイズ・装丁ともに原本の姿を守つて製作された逸品です。コレクションの一つとして、価値あるものとなるでしょう。
(数量に限りがございますので、品切れの節はご容赦ください。)

定価・三、〇〇〇円
送料・二〇〇円(二月末現在)

お申し込みは、誌代に送料を添えて、左記へお送りください。到着次第お送りいたします。なお、送金方法は本誌巻末に添付の振替用紙を使い下さっても結構です。

宛先・東京都千代田区五番町一二
日本折紙協会事務局
電〇三(二六二)四七六四二一〇二
ドミール五番町一〇九六

たのしいゆめの あてつだい!

ダイヨのおりがみ



NOAキャラクター
“ボク”



NOA(日本折紙協会)シンボルキャラクター
“ノアちゃん” 内山興正 作：“紙子ちゃん”より
アレンジ：日本折紙協会
(作り方は56年2月号をご覧ください)

千代おりがみ



千羽鶴用 (7.5cm 100枚入) ¥100
5色入 (15cm 23枚入) ¥100
B/4判 (34.5×24.8cm 12枚入) ¥200
5柄入 (15cm 50枚入) ¥200

*図柄は変更になることがあります。

キラキラおりがみ



両面おりがみ



しづらもよう おりがみ



◆この製品を今月号の表紙や特集ページに
ご使用いただいてあります。

“和紙”千代紙



9柄入 (12cm 45枚入) ¥100
6柄入 (15cm 24枚入) ¥100
10柄入 (15cm 50枚入) ¥200

*図柄は変更になることがあります。



NOA(日本折紙協会)
シンボルキャラクター
“ノアちゃん”

なお、当社では話題のパステルカラーなど各種を各サイズで取り揃え、皆様のご用命を
お待ちいたしております。また、日本折紙協会事務局でもお取り扱いいただいております。



染色から仕上まで折紙の一貫メーカー

大与紙工株式会社

本社 〒543 大阪市天王寺区空堀町16番地の8

TEL 06 (761) 6266

東京営業所 〒103 東京都中央区東日本橋2丁目24番13

TEL 03 (862) 6046

日本折紙協会発行

定価500円



印刷 (株)東京印書館